

令和5年度第3回 インターネット都政モニターアンケート

「東京と都政に対する関心」

調査結果



調査実施の概要

1 アンケートテーマ

東京と都政に対する関心

2 アンケート目的

「東京都居住意向」「都政の満足感」「東京都が取り組むべき分野」などについて毎年調査し、東京と都政に対する関心や意識の変化を経年的に探り、今後の都政運営の参考とする。

3 アンケート期間

令和5年9月28日（木曜日）から10月5日（木曜日）まで

4 アンケート方法

インターネットを通じて、モニターがアンケート専用ホームページから回答を入力する。

5 インターネット都政モニター数

500人

6 回答者数

477人

7 回答率

95.4%

東京と都政に対する関心

1 調査項目

- Q 1 東京都居住年数
- Q 2 東京都居住意向
- Q 3 東京は魅力的な都市か
- Q 4 東京の良いところ（長所）
- Q 5 東京の良くないところ（短所）
- Q 6 東京都への愛着
- Q 7 東京都への誇り
- Q 8 関心を抱いた都政の出来事
- Q 9 都政の親近感
- Q 10 都政の満足感
- Q 11 満足の理由
- Q 12 不満の理由
- Q 13 東京都が取り組むべき分野

| | | モニター 人数 | 回 答 | | |
|-------|-----------|------------|-----|------|-------|
| | | | 人数 | 構成比 | 率 |
| 全 体 | | 500 | 477 | - | 95.4 |
| 性別 | 男性 | 250 | 237 | 49.7 | 94.8 |
| | 女性 | 250 | 240 | 50.3 | 96.0 |
| 年代別 | 18・19歳 | 10 | 10 | 2.1 | 100.0 |
| | 20代 | 69 | 59 | 12.4 | 85.5 |
| | 30代 | 77 | 73 | 15.3 | 94.8 |
| | 40代 | 92 | 89 | 18.7 | 96.7 |
| | 50代 | 87 | 84 | 17.6 | 96.6 |
| | 60代 | 59 | 56 | 11.7 | 94.9 |
| | 70歳以上 | 106 | 106 | 22.2 | 100.0 |
| 職業別 | 自営業 | 48 | 47 | 9.9 | 97.9 |
| | 常勤 | 222 | 205 | 43.0 | 92.3 |
| | パート・アルバイト | 72 | 70 | 14.7 | 97.2 |
| | 主婦・主夫 | 68 | 68 | 14.3 | 100.0 |
| | 学生 | 30 | 28 | 5.9 | 93.3 |
| | 無職 | 60 | 59 | 12.4 | 98.3 |
| 居住地域別 | 東京都区部 | 344 | 325 | 68.1 | 94.5 |
| | 東京都市町村部 | 156 | 152 | 31.9 | 97.4 |

※ 集計結果は百分率（%）で示し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため、合計が100.0%にならないものがある。

※ n（number of cases）は、比率算出の基数であり、100%が何人の回答者に相当するかを示す。

※ 複数回答方法・・・（MA）＝いくつでも選択、（5MA）＝5つまで選択、（3MA）＝3つまで選択

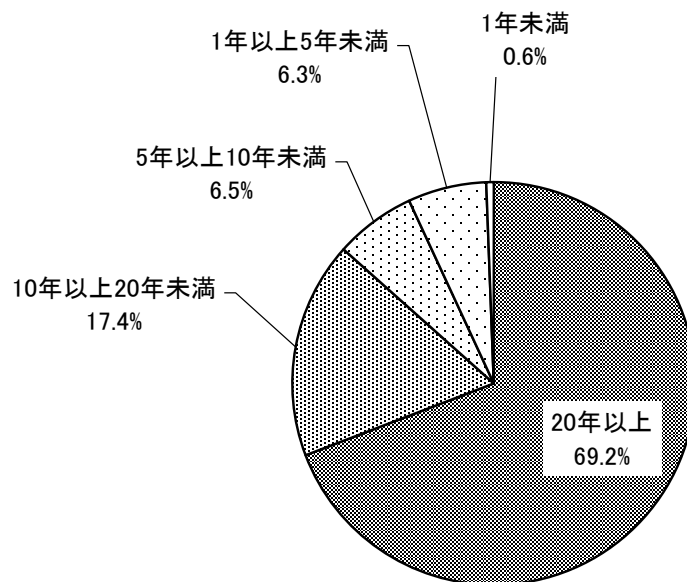
今回のアンケート調査は、「東京都居住意向」や「都政の満足感」、「東京都が取り組むべき分野」などについて毎年調査し、東京と都政に対する関心や意識の変化を経年的に探り、今後の都政運営の参考とするものです。



東京都居住年数

Q1 あなたは、東京都に通算でどのくらいの期間住んでいますか。

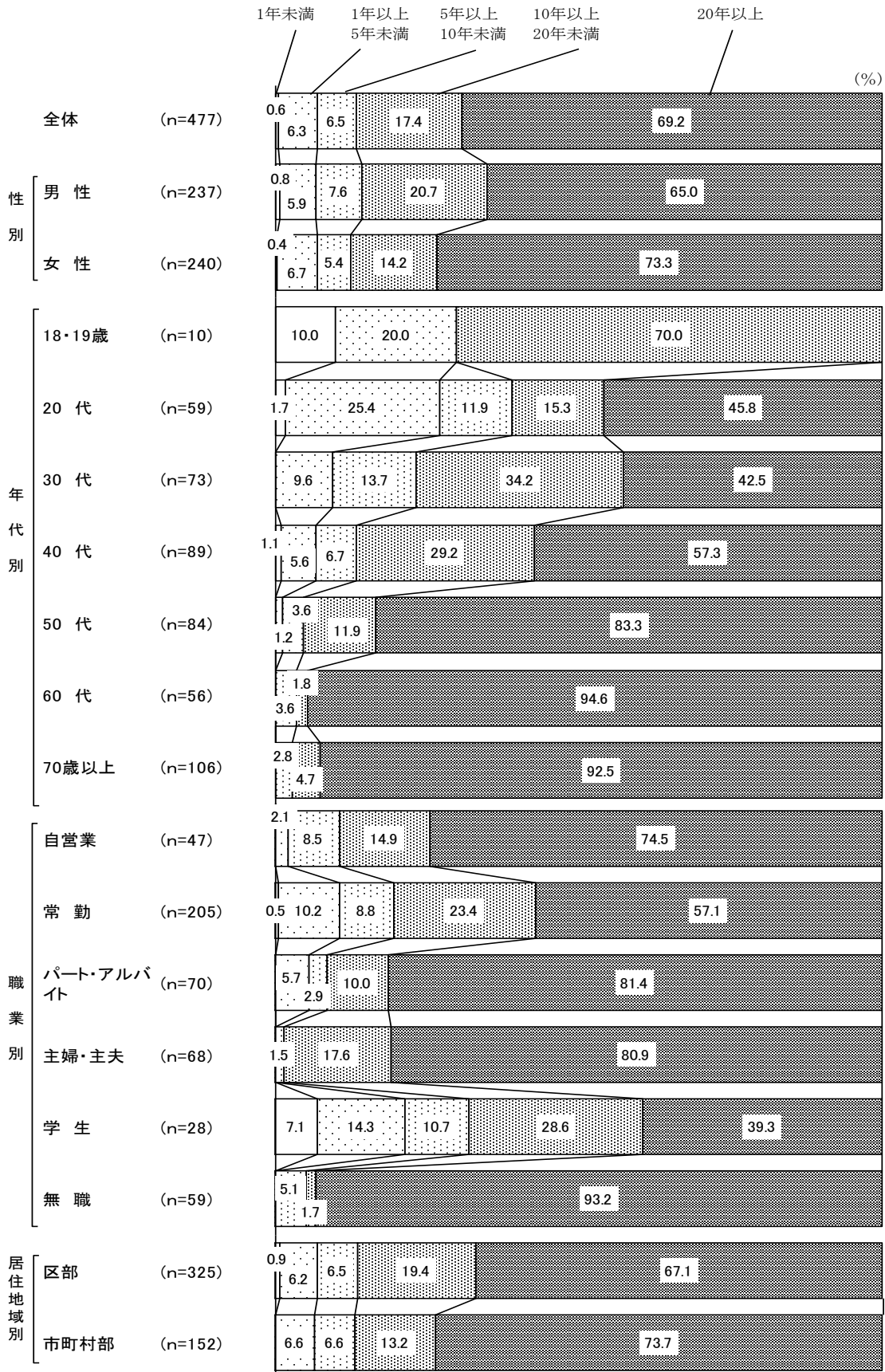
(n=477)



【調査結果の概要】

東京都に通算でどのくらいの期間住んでいるかを聞いたところ、「20年以上」(69.2%)が7割近くで最も高く「10年以上20年未満」(17.4%)が2割近くだった。9割近くの人が10年以上住んでおり、長期にわたり居住する人が多数だった。

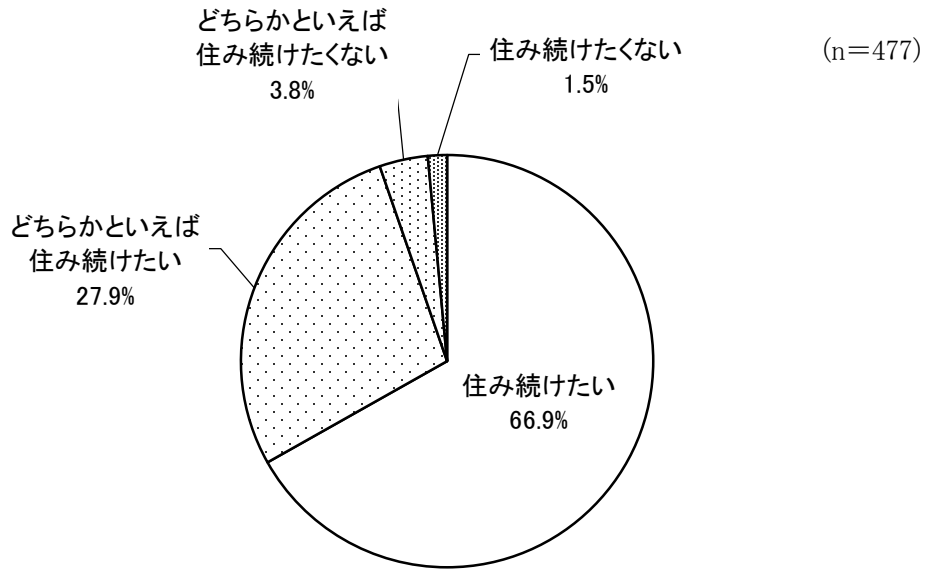
◎東京都居住年数（属性別）



※未回答の選択肢については、0%表示を省略

東京都居住意向

Q2 あなたは、今後、東京都に住み続けたいと思いますか。



【調査結果の概要】

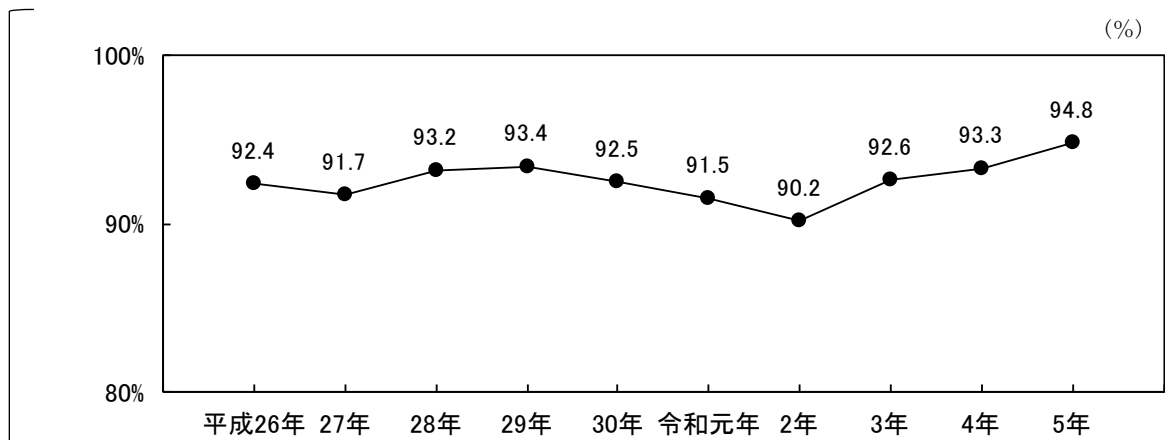
今後、東京都に住み続けたいか聞いたところ、『住み続けたい（計）』（94.8%）（「住み続けたい」（66.9%）、「どちらかといえば住み続けたい」（27.9%））が9割半ばだった。

『住み続けたくない（計）』（5.3%）（「どちらかといえば住み続けたくない」（3.8%）、「住み続けたくない」（1.5%））は1割未満だった。

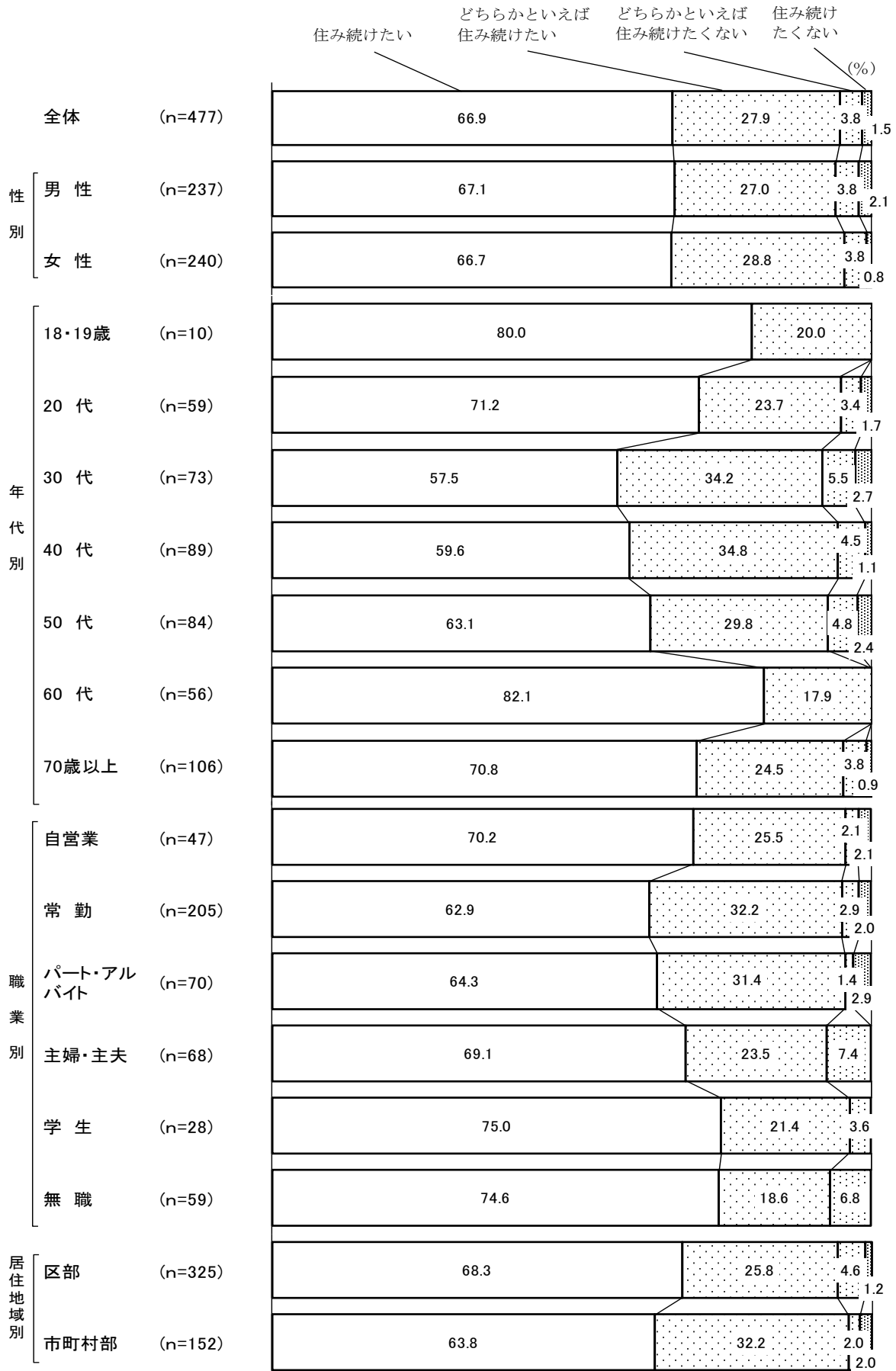
大多数の人が今後も東京都に住み続けたいとの意向だった。

経年変化では、前年度に比べて『住み続けたい（計）』が1.5ポイント増加し、前年度に続いて上昇した。

◎東京都に『住み続けたい（計）』の経年変化（平成26年度～令和5年度）

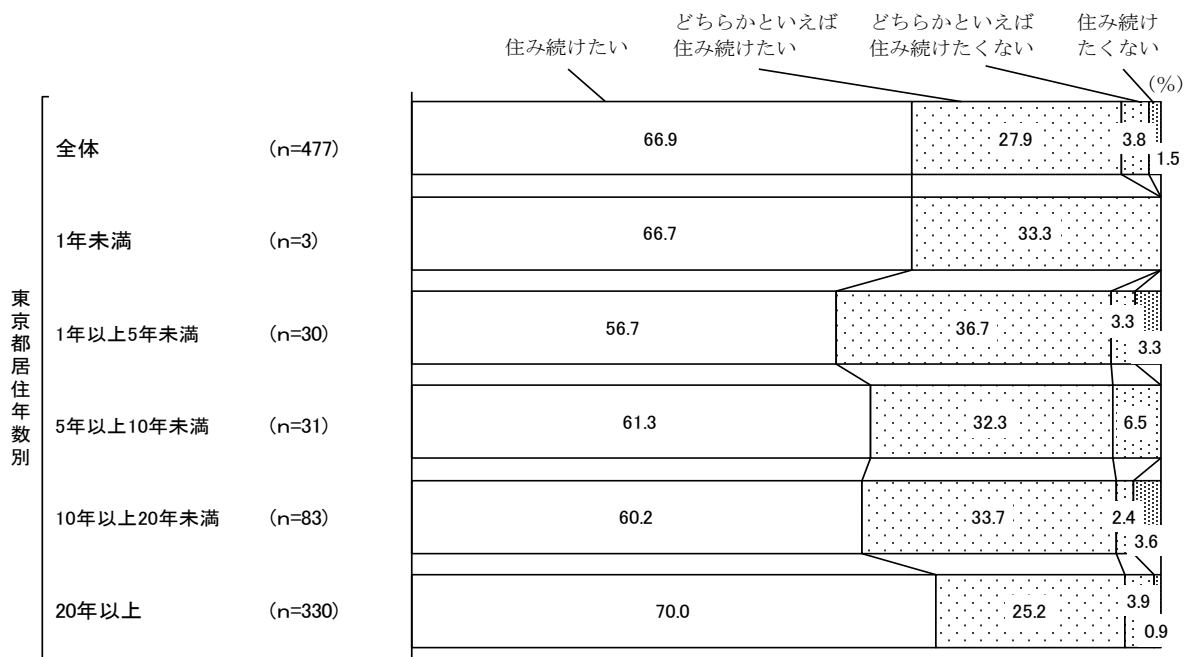


◎東京都居住意向（属性別）



※未回答の選択肢については、0%表示を省略

◎東京都居住意向（東京都居住年数別）

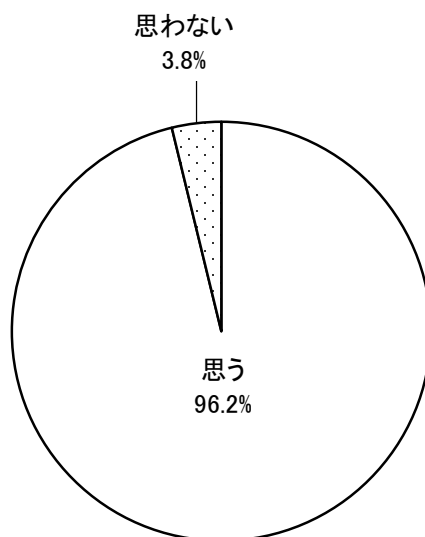


※未回答の選択肢については、0%表示を省略

東京は魅力的な都市か

Q3 あなたは、東京は魅力的な都市だと思いますか。

(n=477)



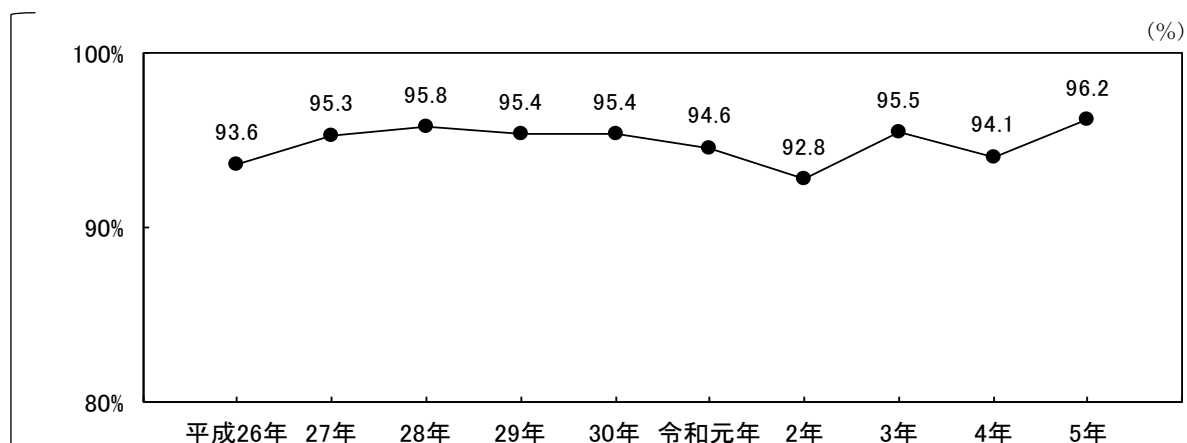
【調査結果の概要】

東京は魅力的な都市か聞いたところ、「思う」(96.2%)が9割半ばで、「思わない」(3.8%)は1割未満だった。

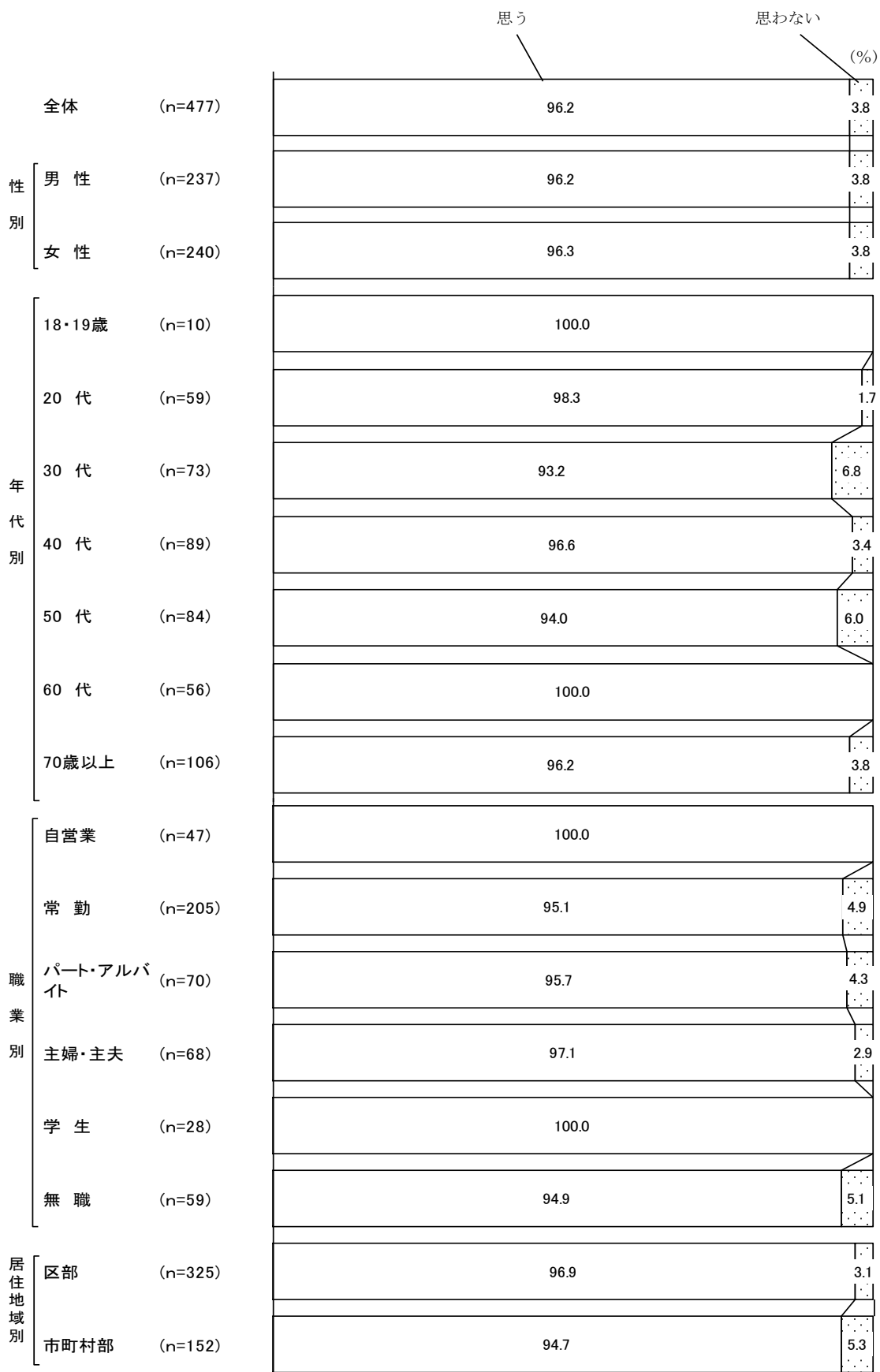
大多数の人が東京は魅力的な都市との意見だった。

経年変化では、前年度に比べて「思う」が2.1ポイント増加し、前年度の下降傾向から上昇に転じた。

◎東京は魅力的な都市だと「思う」の経年変化(平成26年度～令和5年度)

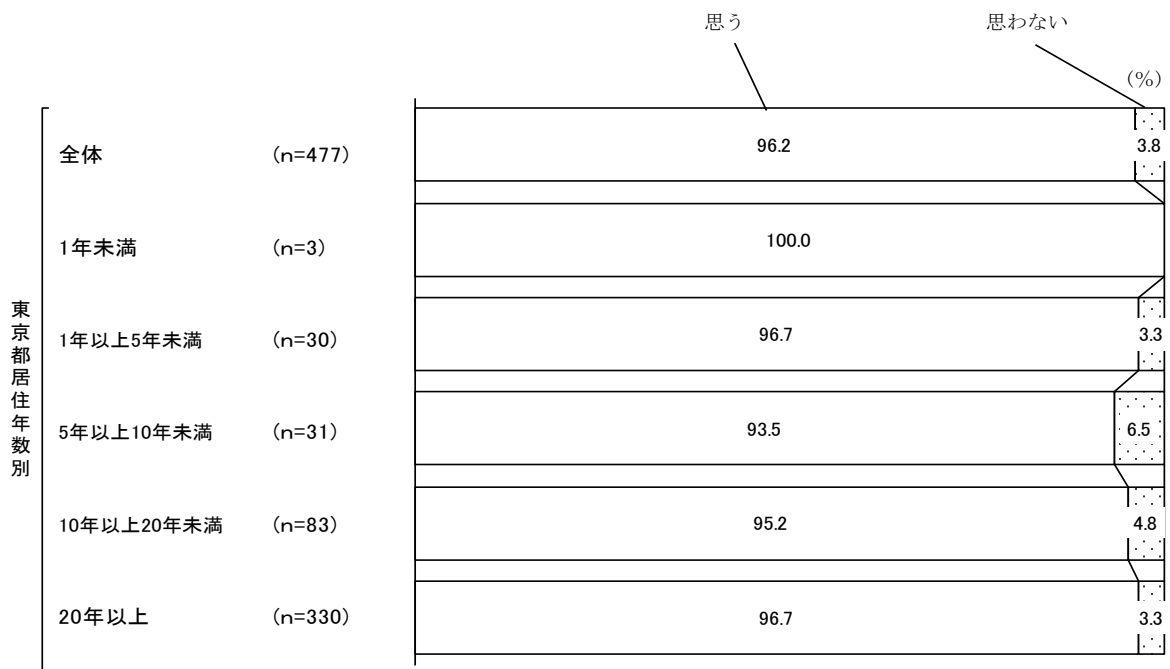


◎東京は魅力的な都市か（属性別）



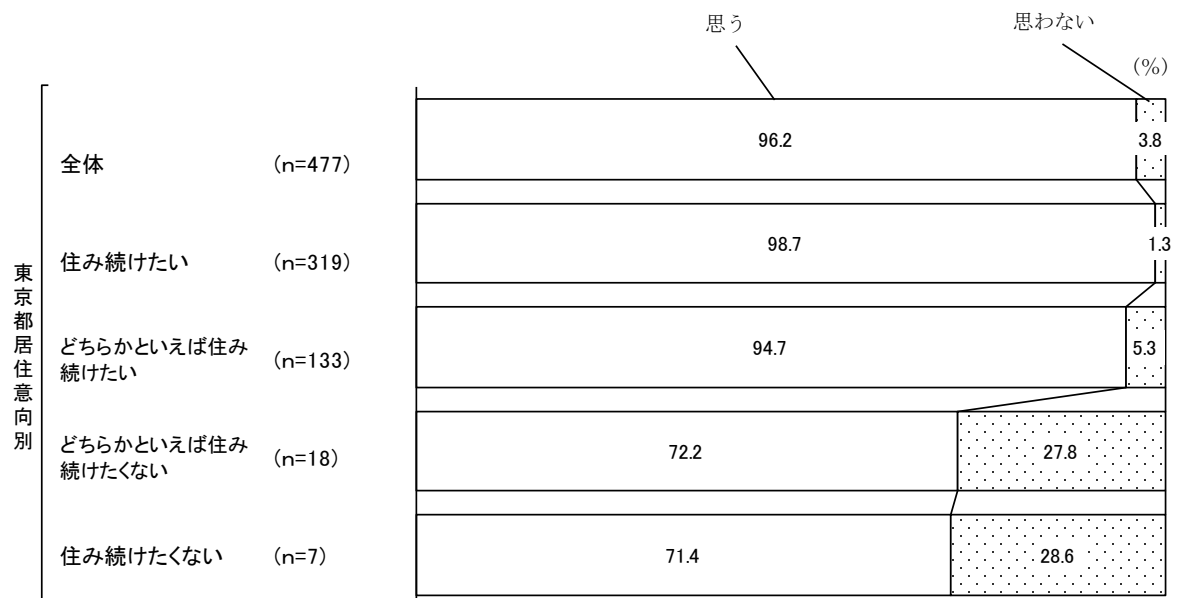
※未回答の選択肢については、0%表示を省略

◎東京は魅力的な都市か（東京都居住年数別）



※未回答の選択肢については、0%表示を省略

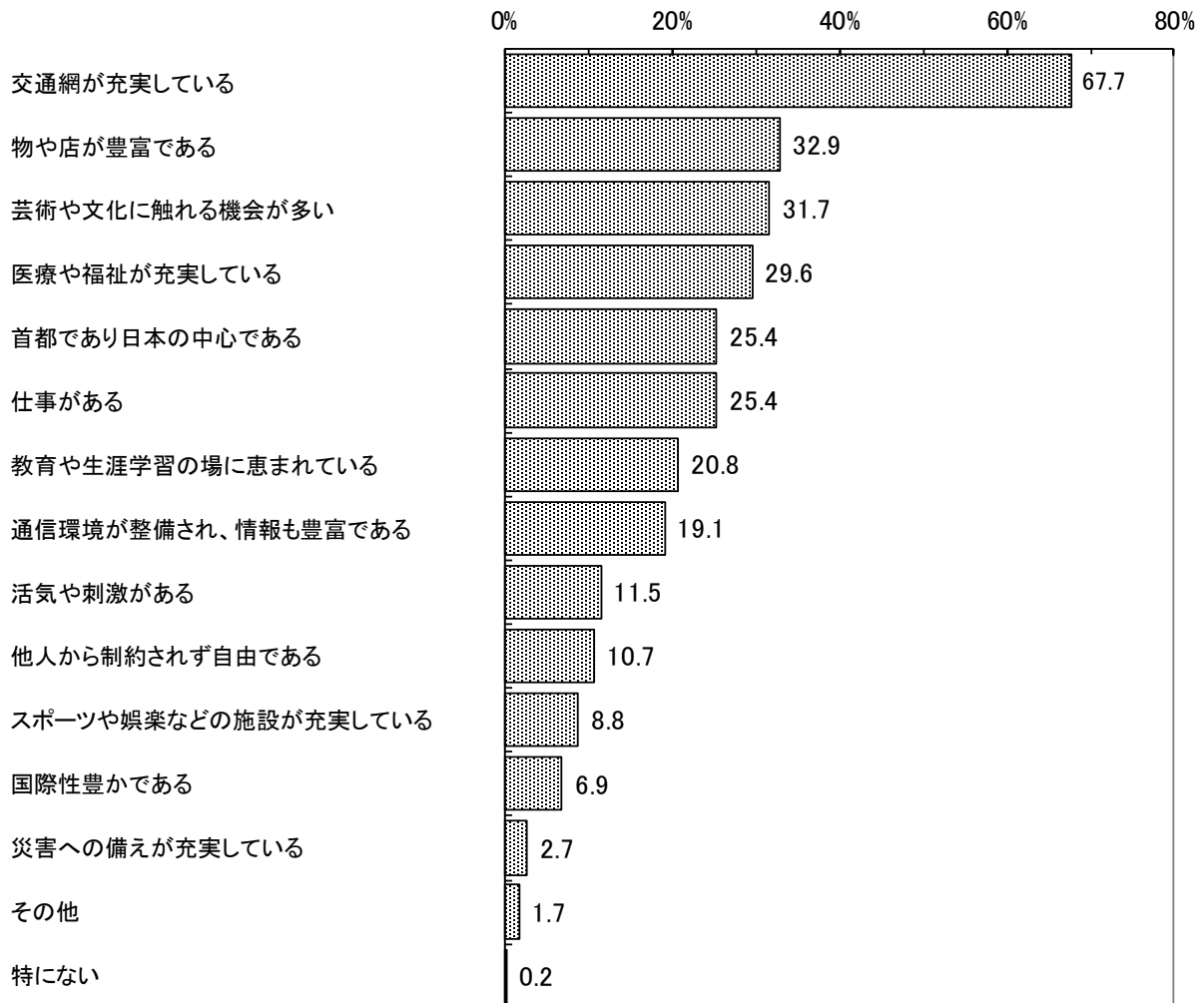
◎東京は魅力的な都市か（東京都居住意向別）



東京の良いところ（長所）

Q 4 東京の良いところ（長所）は何だと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

(3MA) (n=477)

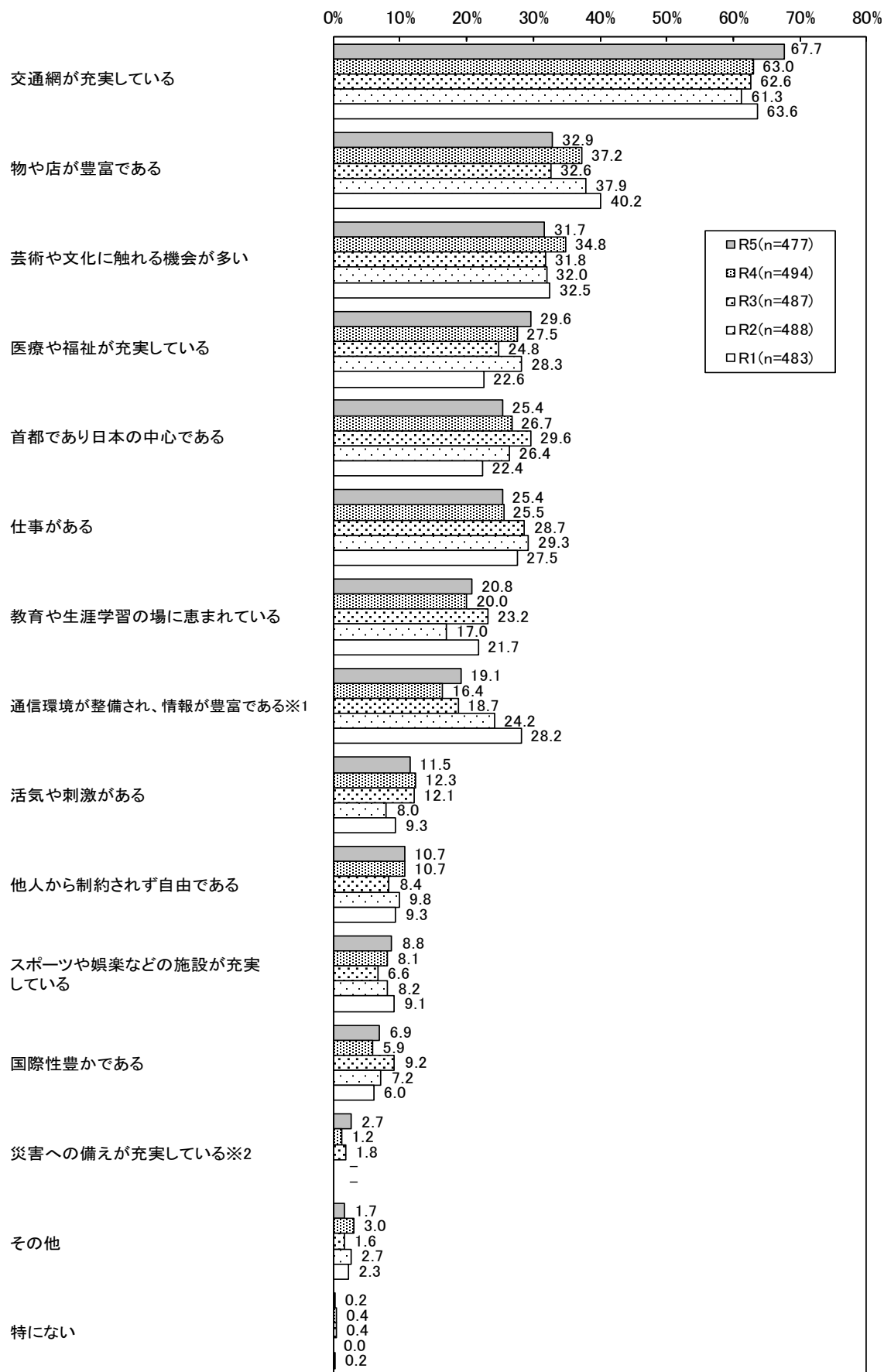


【調査結果の概要】

東京の良いところ（長所）について聞いたところ、「交通網が充実している」（67.7%）が7割近くで最も高く、以下、「物や店が豊富である」（32.9%）、「芸術や文化に触れる機会が多い」（31.7%）などと続いている。

順位はすべて前年度と同じだった。経年変化（次頁）では、「交通網が充実している」が前年度から4.7ポイント増加し、「物や店が豊富である」が4.3ポイント減少した。

◎東京の良いところ（長所）の経年変化（令和元年度～令和5年度）



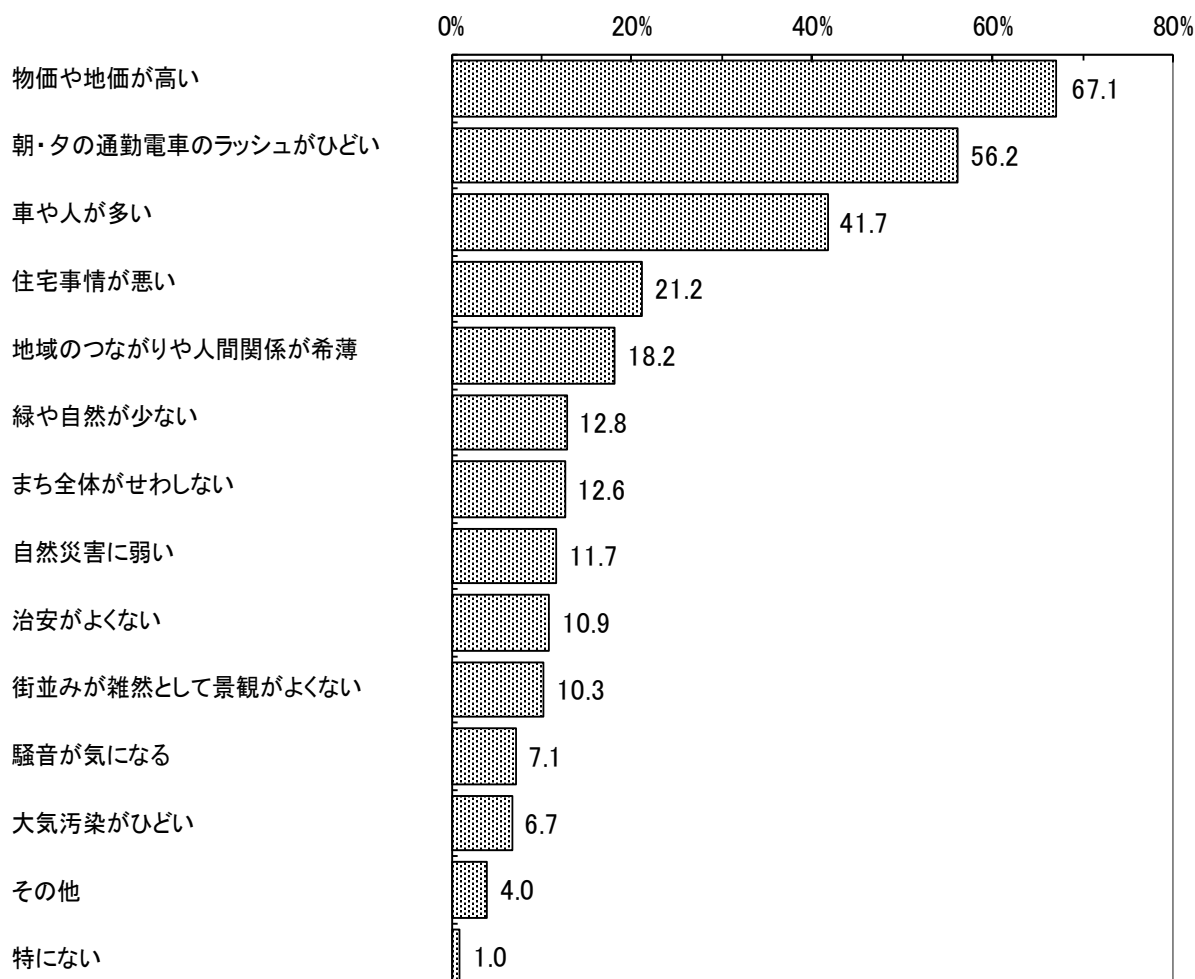
※1 令和2年度までは「情報が豊富である」で集計

※2 令和3年度から集計

東京の良くないところ（短所）

Q 5 東京の良くないところ（短所）は何だと思えますか。次の中から3つまで選んでください。

(3MA) (n=477)

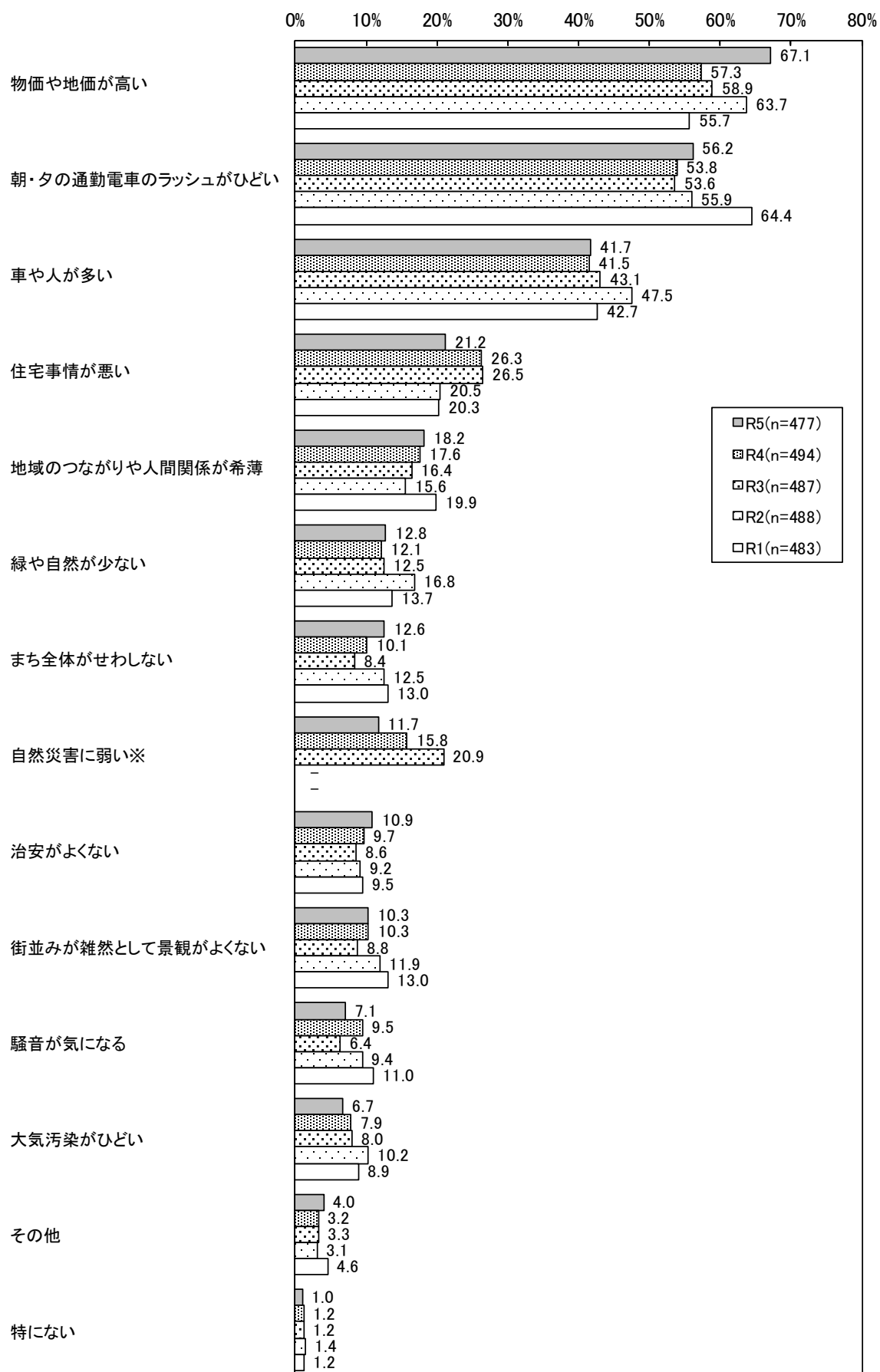


【調査結果の概要】

東京の良くないところ（短所）について聞いたところ、「物価や地価が高い」（67.1%）が7割近くで最も高く、以下、「朝・夕の通勤電車のラッシュがひどい」（56.2%）、「車や人が多い」（41.7%）などと続いている。

上位5位は前年度と同じである。経年変化（次頁）では、「物価や地価が高い」の割合が9.8ポイント上昇した。

◎良くないところ（短所）の経年変化（令和元年度～令和5年度）

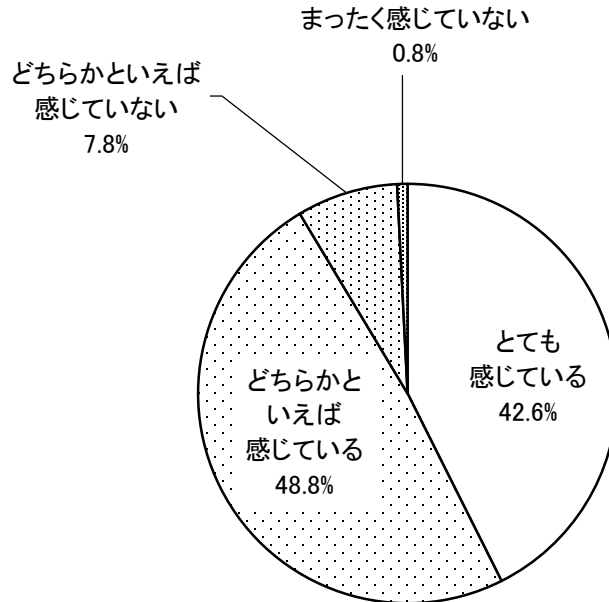


※ 令和3年度から集計

東京都への愛着

Q 6 あなたは、都民として、東京都に愛着を感じていますか。

(n=477)

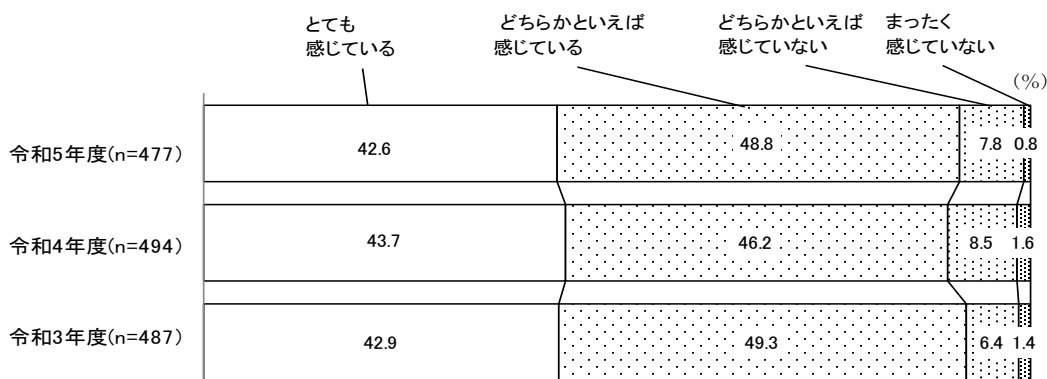


【調査結果の概要】

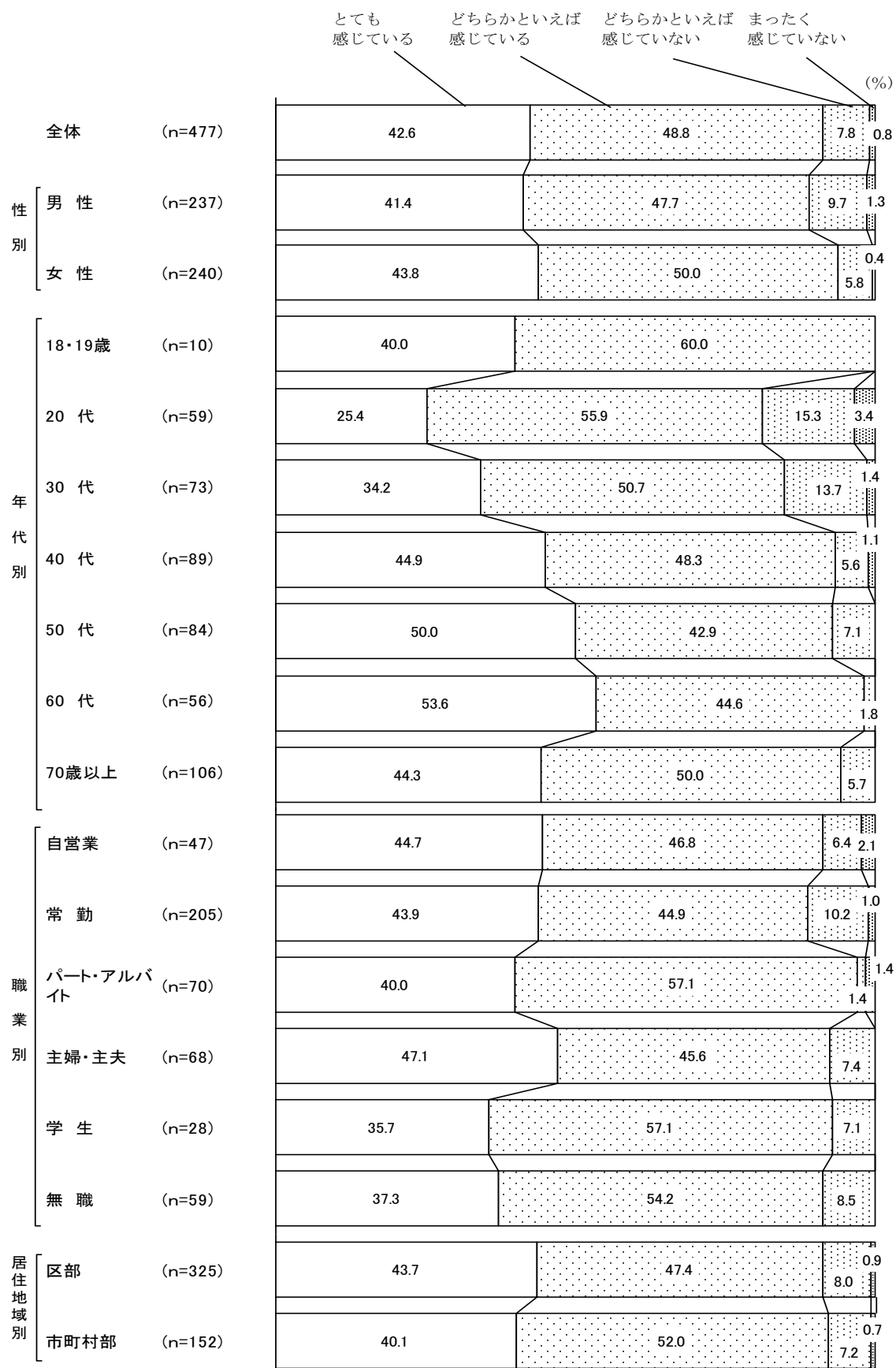
東京都に愛着を感じているか聞いたところ、『感じている（計）』（91.4%）（「とても感じている」（42.6%）、「どちらかといえば感じている」（48.8%））が9割を超え、『感じていない（計）』（8.6%）（「どちらかといえば感じていない」（7.8%）、「まったく感じていない」（0.8%））は1割近くだった。

大多数の人が東京都に愛着があるとの結果となった。

◎東京都への愛着の経年変化（令和3年度～令和5年度）

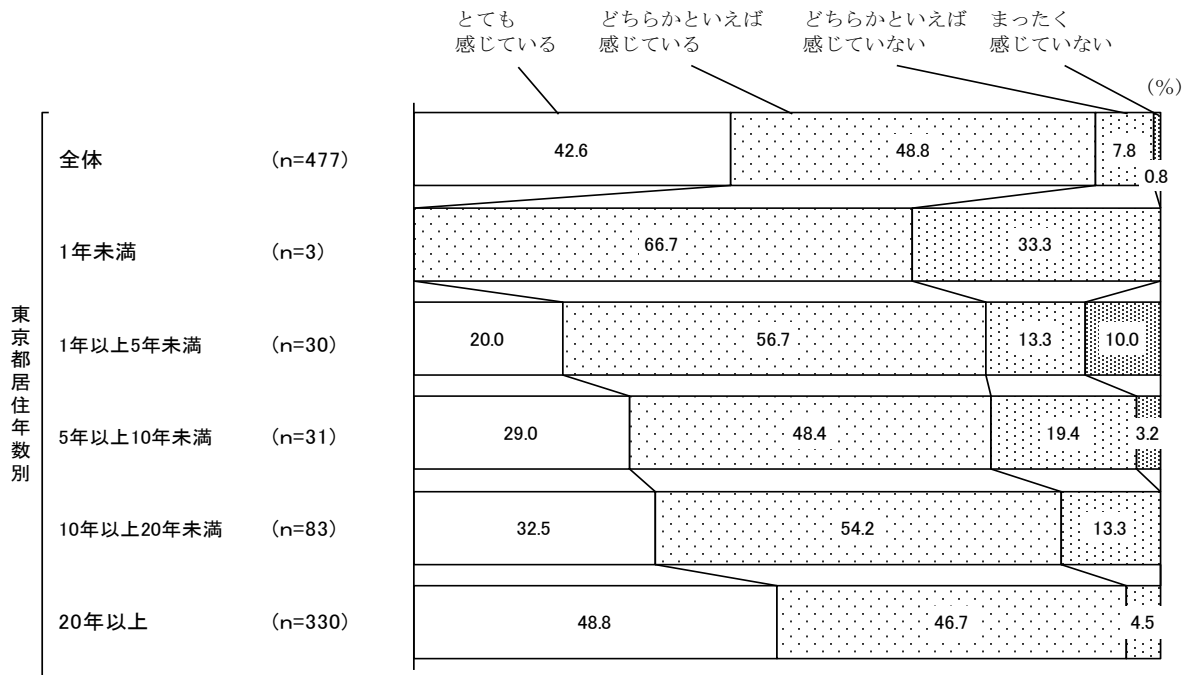


◎東京都への愛着（属性別）



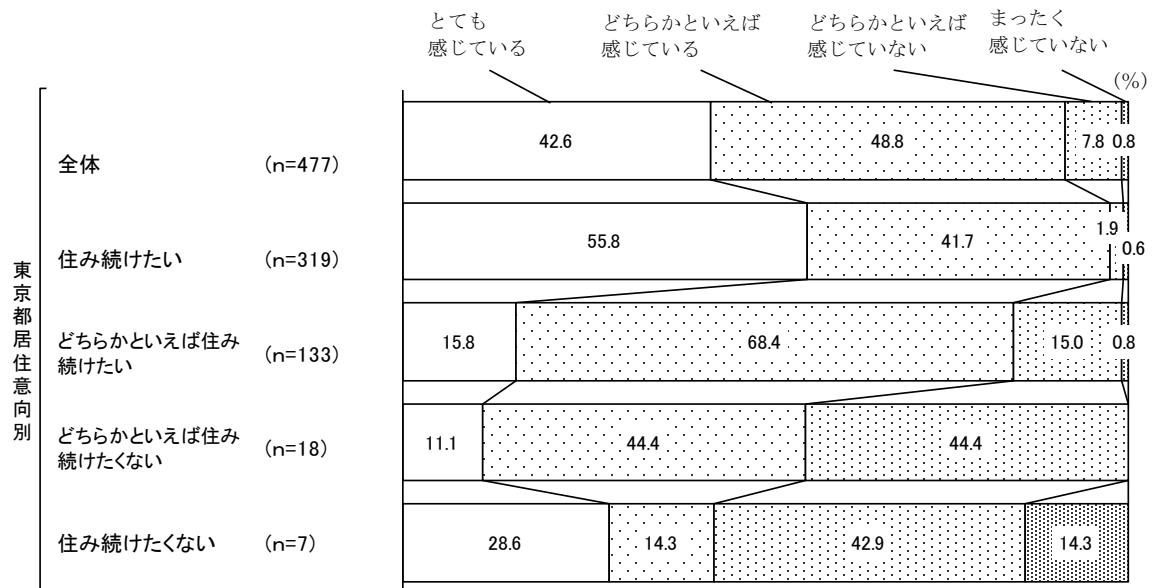
※未回答の選択肢については、0%表示を省略

◎東京都への愛着（東京都居住年数別）



※未回答の選択肢については、0%表示を省略

◎東京都への愛着（東京都居住意向別）

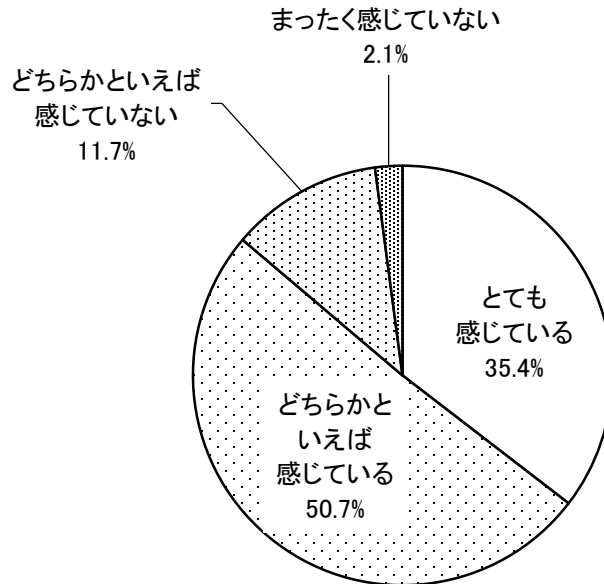


※未回答の選択肢については、0%表示を省略

東京都への誇り

Q 7 あなたは、都民として、東京都に誇りを感じていますか。

(n=477)

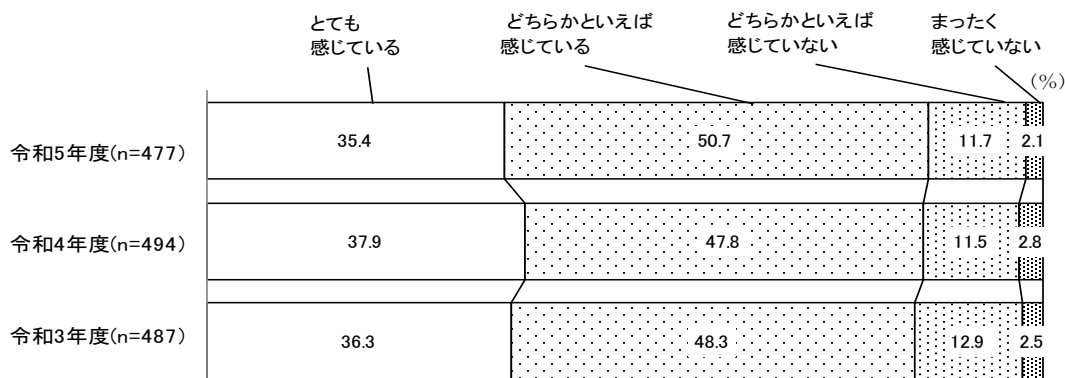


【調査結果の概要】

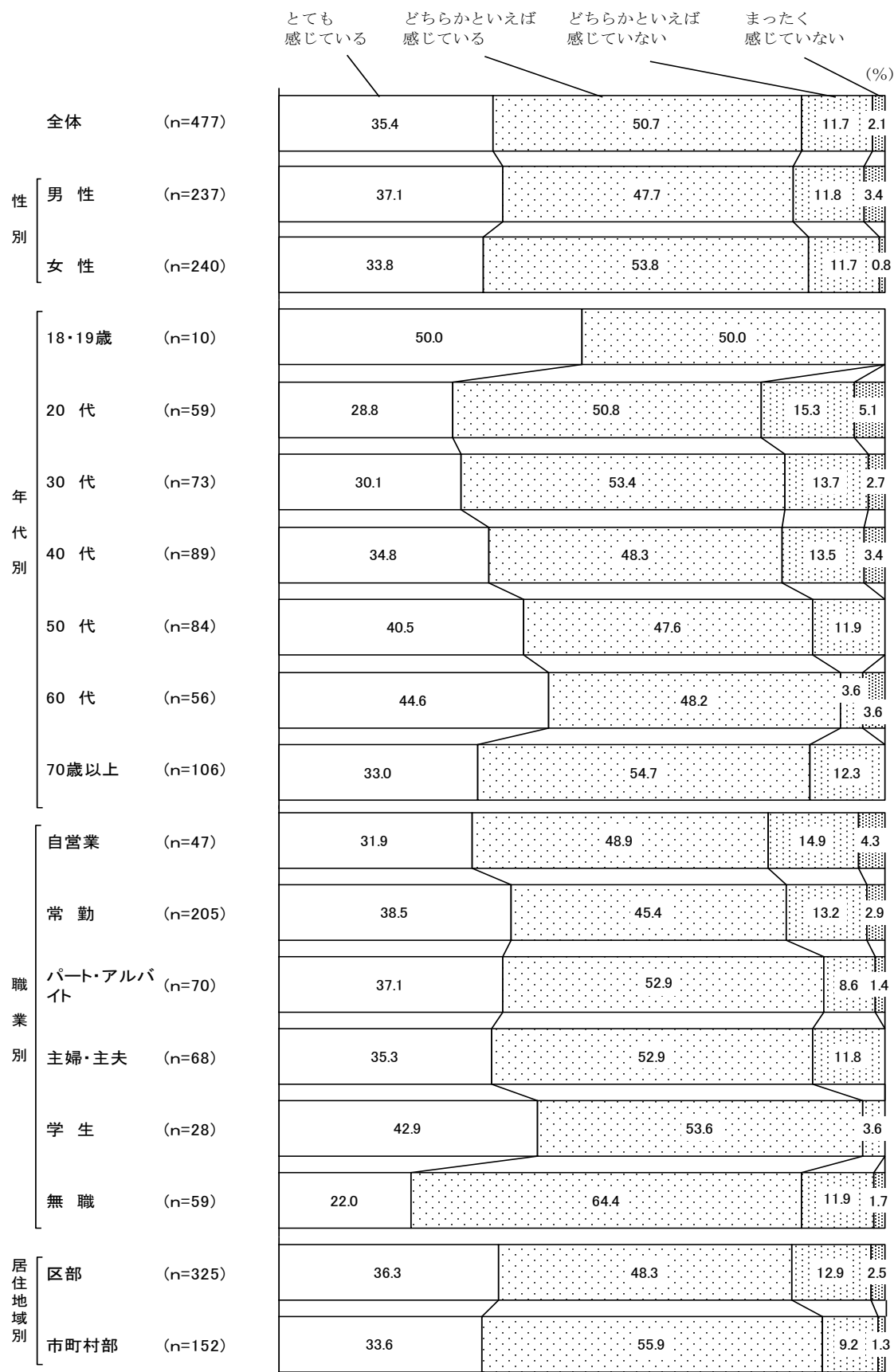
東京都に誇りを感じているか聞いたところ、『感じている（計）』（86.1%）（「とても感じている」（35.4%）、「どちらかといえば感じている」（50.7%））が8割半ばで、『感じていない（計）』（13.8%）（「どちらかといえば感じていない」（11.7%）、「まったく感じていない」（2.1%））は1割半ばだった。

大多数の人が東京都への誇りがあるとの結果となった。

◎東京都への誇りの経年変化（令和3年度～令和5年度）

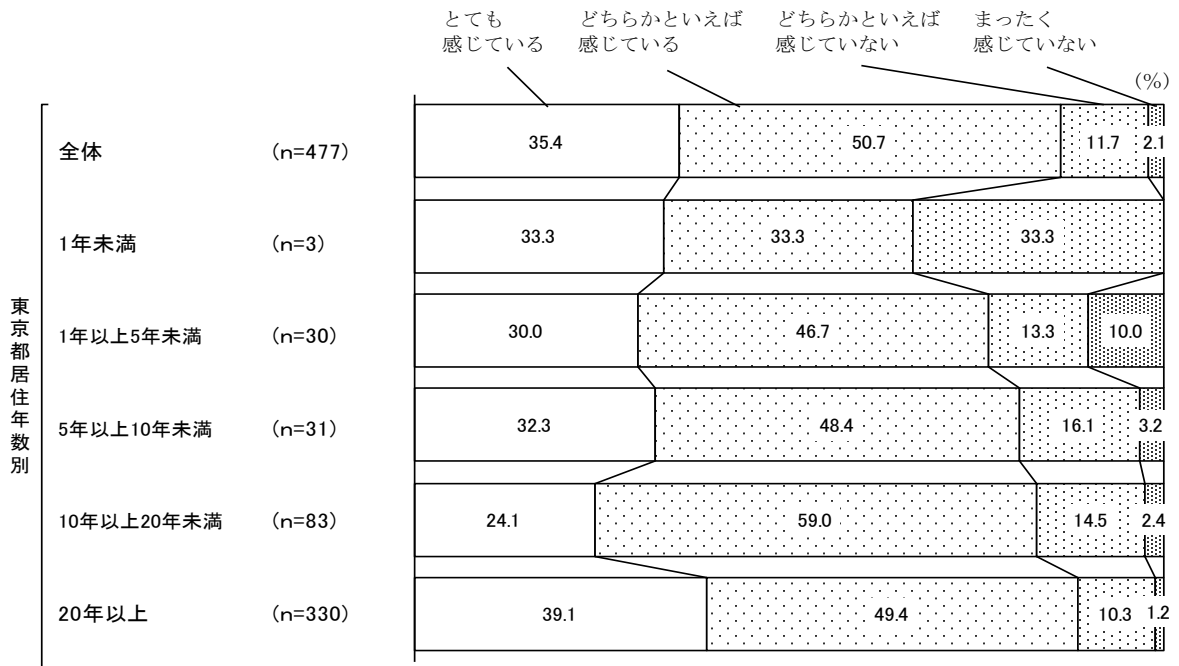


◎東京都への誇り（属性別）



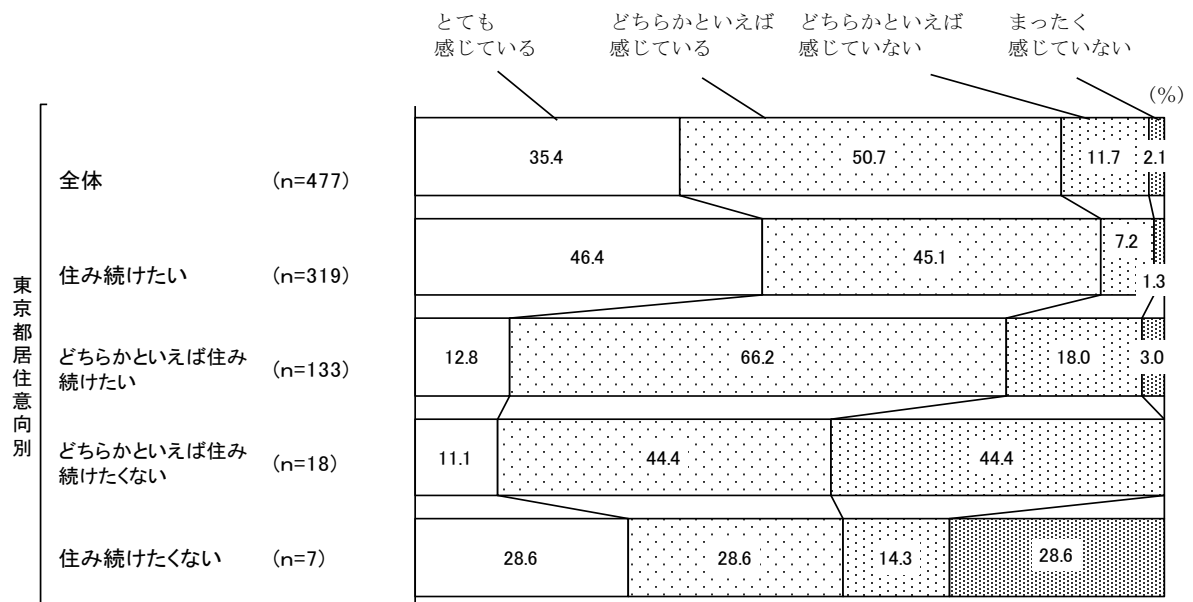
※未回答の選択肢については、0%表示を省略

◎東京都への誇り（東京都居住年数別）



※未回答の選択肢については、0%表示を省略

◎東京都への誇り（東京都居住意向別）



※未回答の選択肢については、0%表示を省略

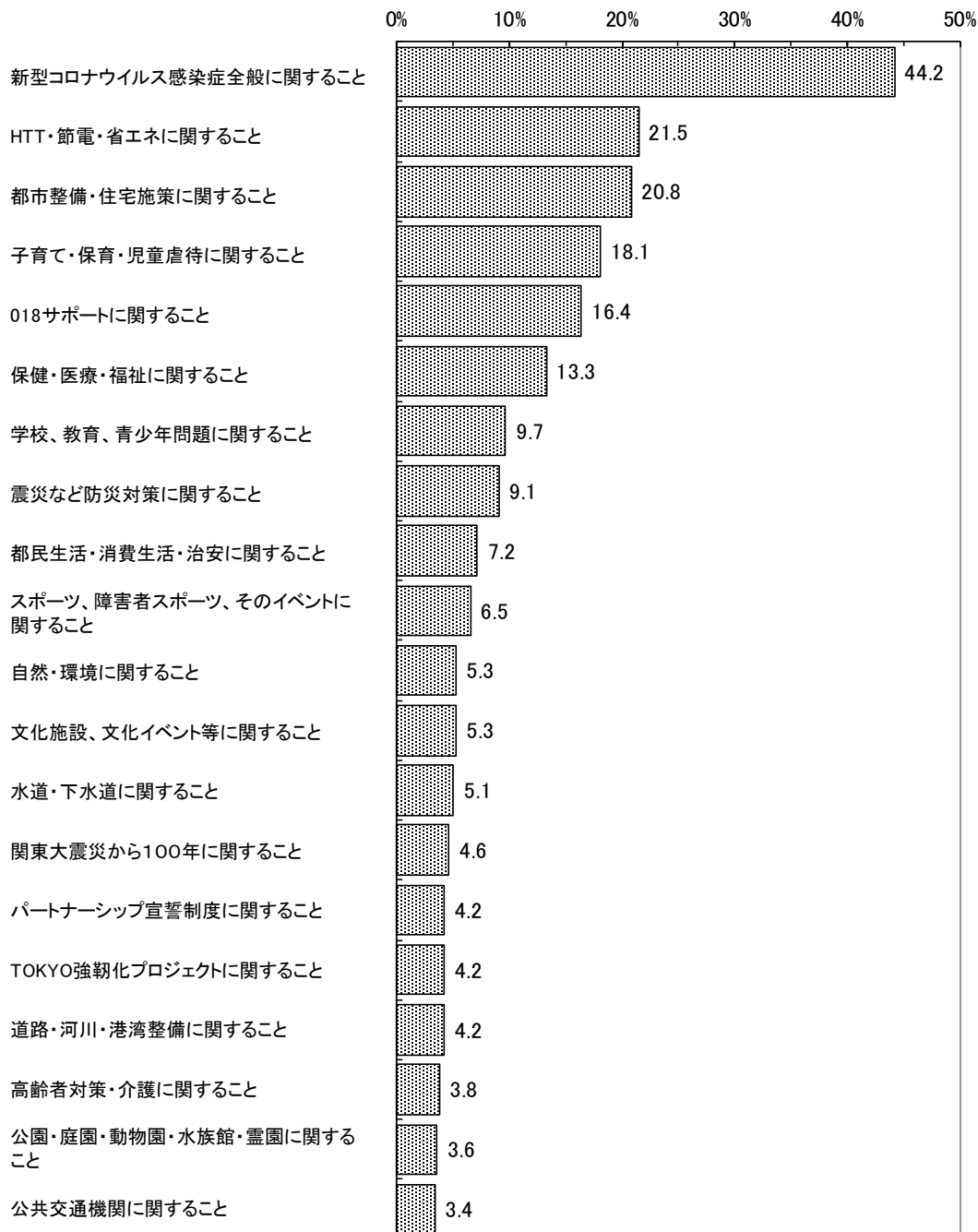
関心を抱いた都政の出来事

Q 8 過去1年間(令和4年10月から令和5年9月まで)で、関心を抱いた都政の出来事(関心を抱いた話題、評価できる施策など)を5つまで記入してください。

注1 集計結果は、対象期間に係る都公式HP(「広報東京都」・「報道発表」)などを参考に、自由記述された都政の出来事を、関連する項目に集約したもの

注2 グラフは、回答者475名が上位20項目を選択した割合

(5MA) (n=475)



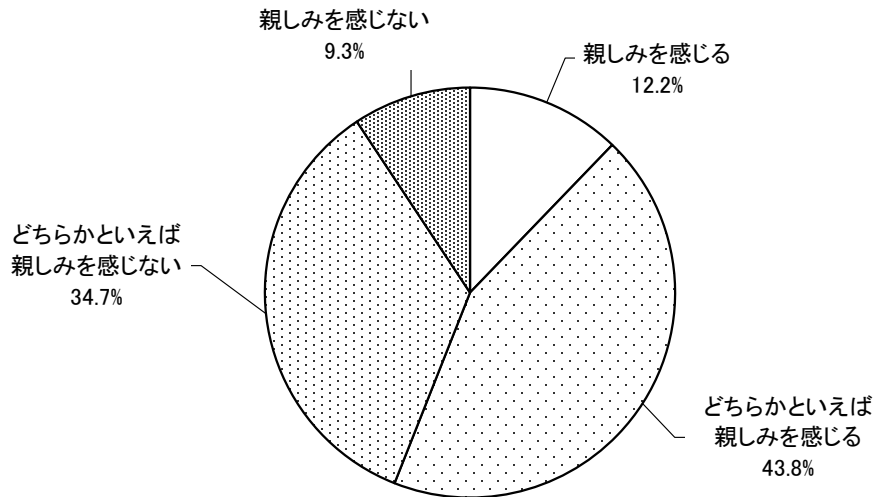
【調査結果の概要】

過去1年間で関心を抱いた都政の出来事について聞いたところ、「新型コロナウイルス感染症全般に関する事」(44.2%)が最も高く、以下、「HTT・節電・省エネに関する事」(21.5%)、「都市整備・住宅施策に関する事」(20.8%)などと続いている。

都政の親近感

Q 9 あなたは、最近の都政に親しみを感じますか。

(n=475)



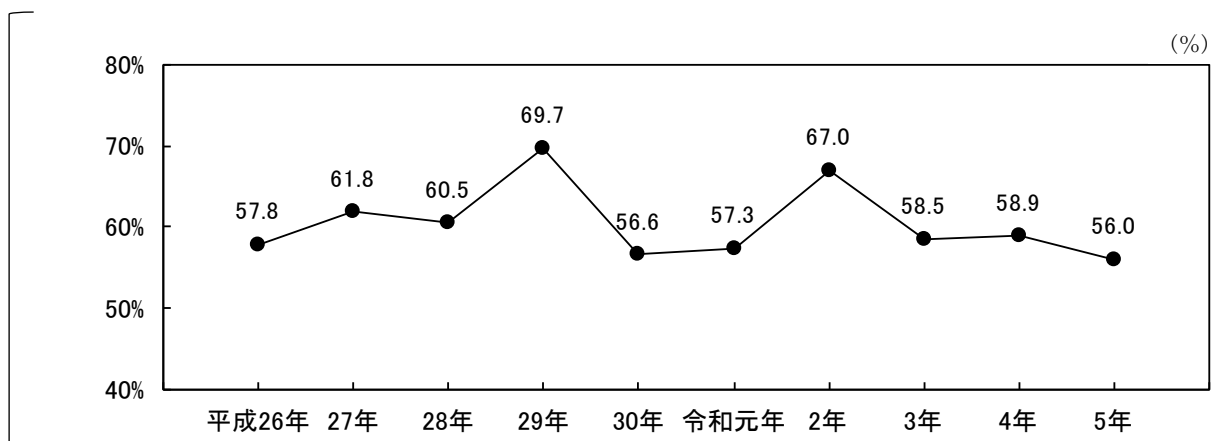
【調査結果の概要】

最近の都政に親しみを感ずるか聞いたところ、『親しみを感ずる（計）』（56.0%）（「親しみを感ずる」（12.2%）、「どちらかといえば親しみを感ずる」（43.8%））が5割半ばで、『親しみを感ずらない（計）』（44.0%）（「どちらかといえば親しみを感ずらない」（34.7%）、「親しみを感ずらない」（9.3%））は4割半ばだった。

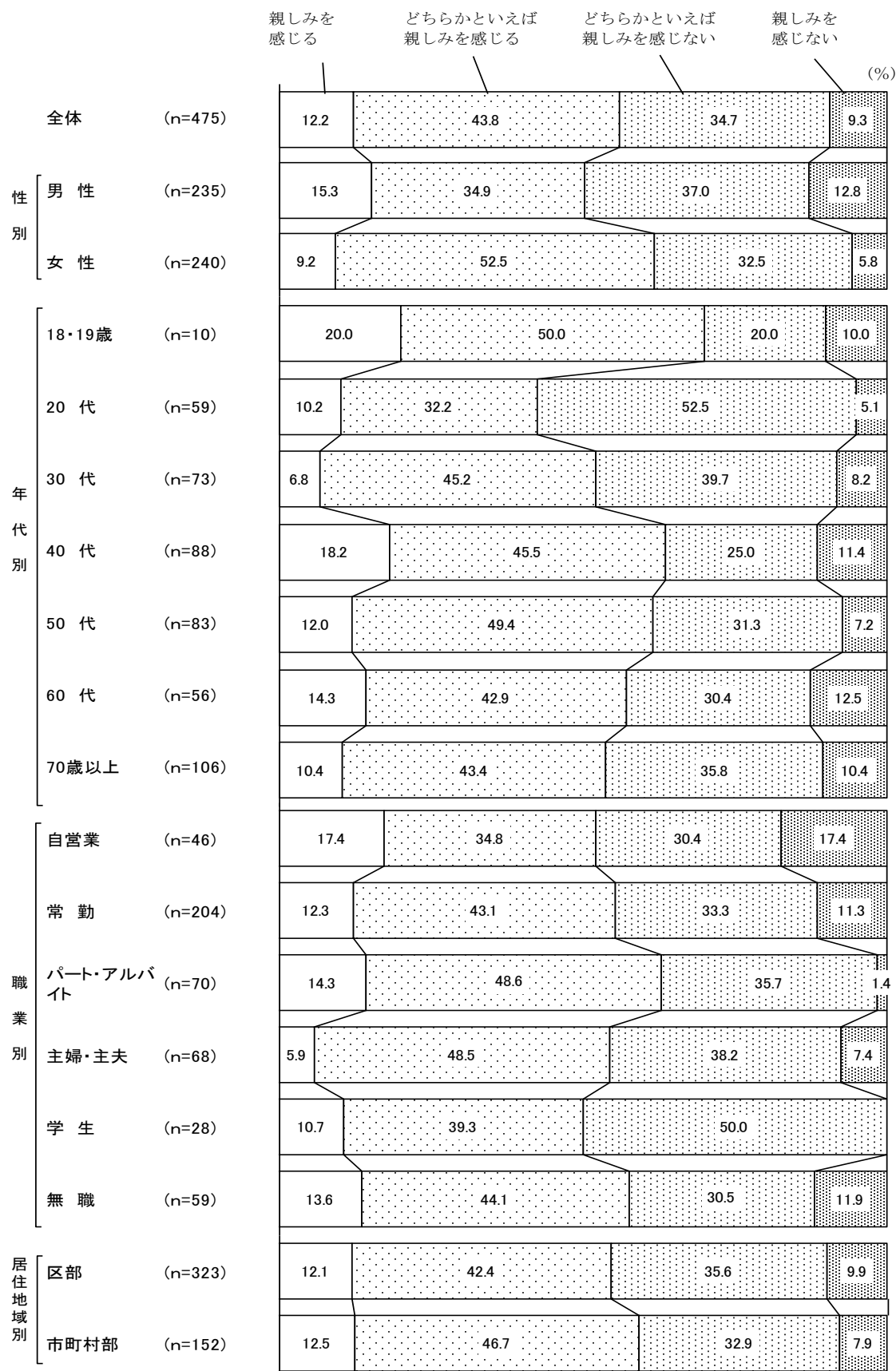
過半数の人が最近の都政に親しみを感ずるとの意見だった。

経年変化では、前年度に比べて『親しみを感ずる（計）』は2.9ポイント減少した。

◎最近の都政に『親しみを感ずる（計）』の経年変化（平成26年度～令和5年度）

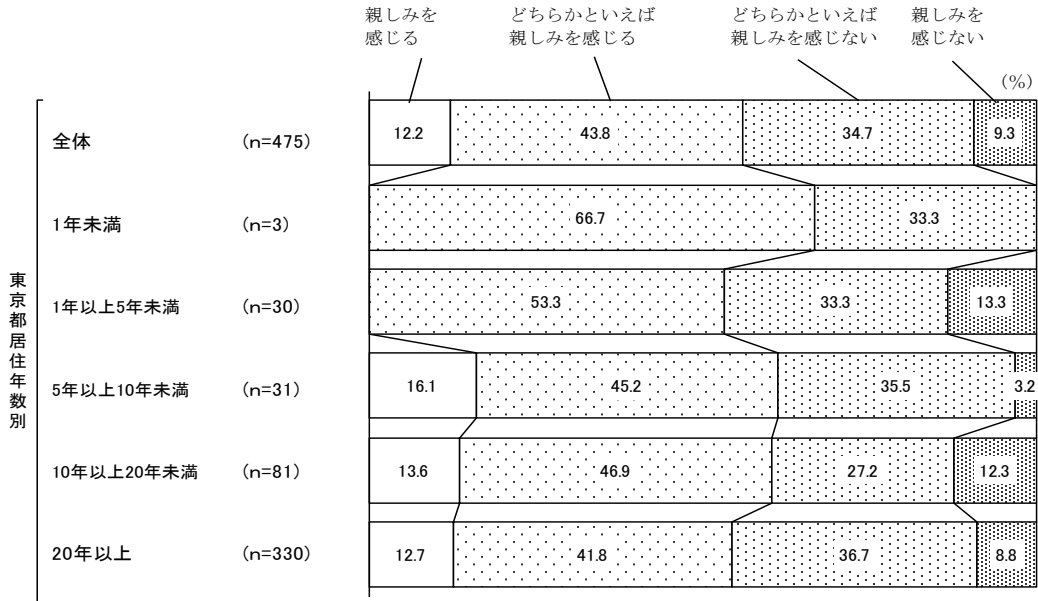


◎都政の親近感（属性別）



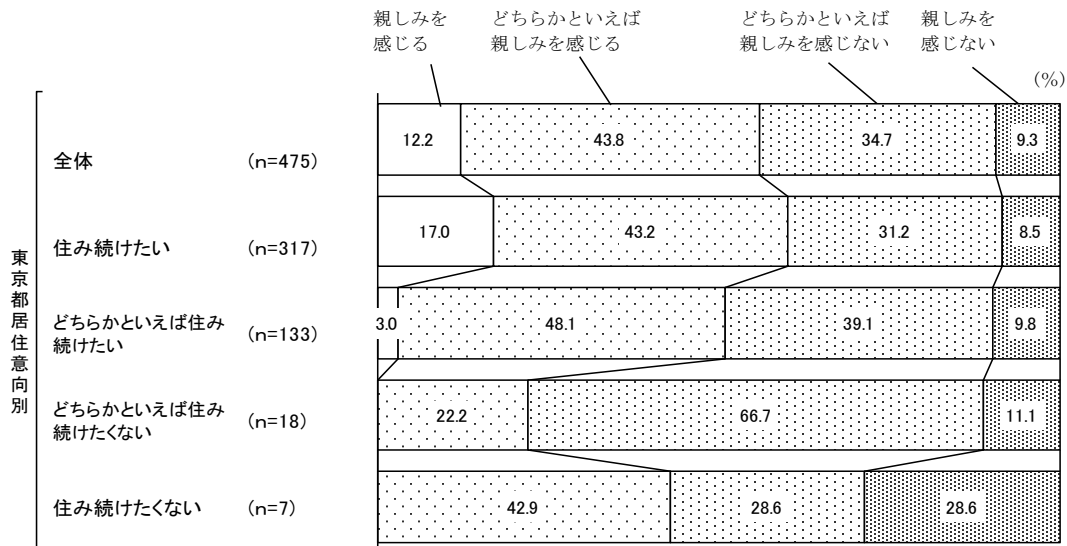
※未回答の選択肢については、0%表示を省略

◎都政の親近感（東京都居住年数別）



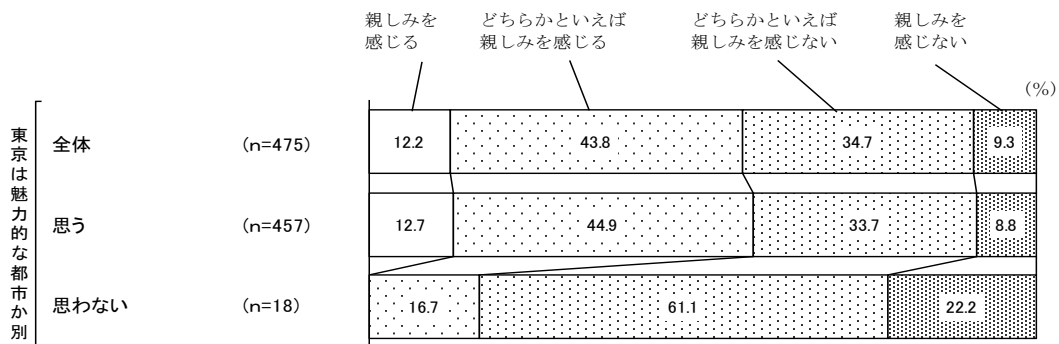
※未回答の選択肢については、0%表示を省略

◎都政の親近感（東京都居住意向別）



※未回答の選択肢については、0%表示を省略

◎都政の親近感（東京は魅力的な都市か別）

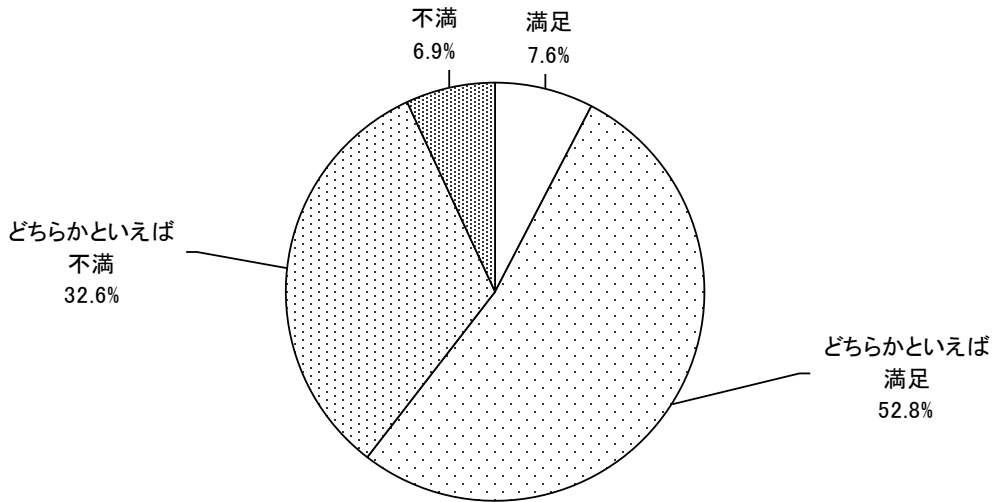


※未回答の選択肢については、0%表示を省略

都政の満足感

Q10 あなたは、最近の都政に満足していますか。

(n=475)



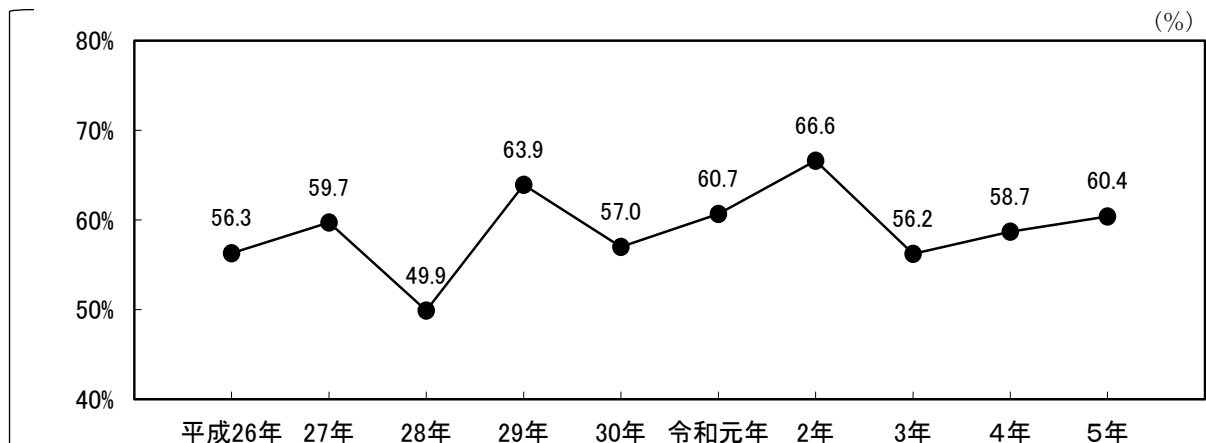
【調査結果の概要】

最近の都政に満足しているか聞いたところ、『満足（計）』（60.4%）（「満足」（7.6%）、「どちらかといえば満足」（52.8%））が約6割で、『不満（計）』（39.5%）（「どちらかといえば不満」（32.6%）、「不満」（6.9%））は約4割だった。

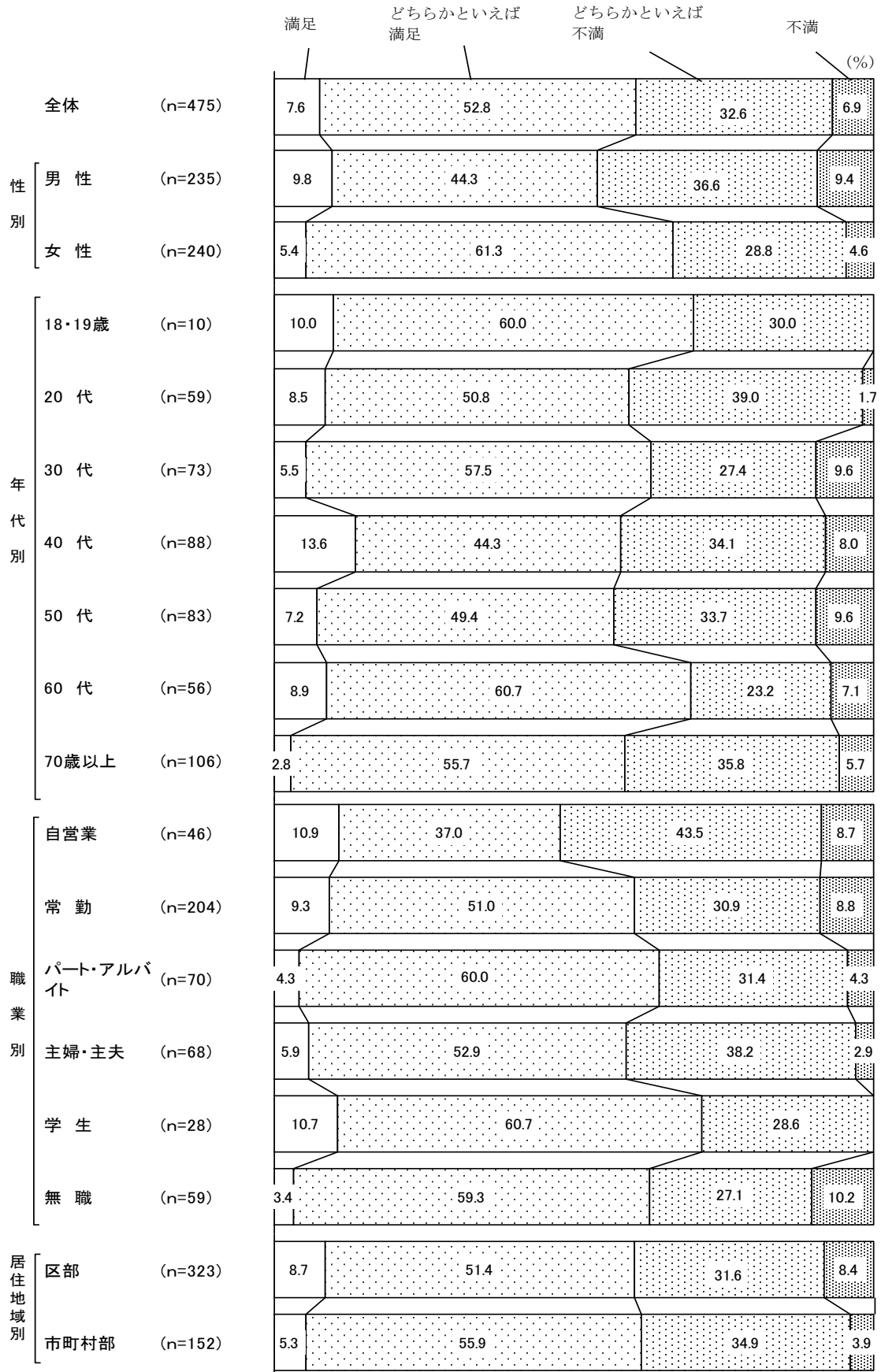
過半数の人が最近の都政に満足しているとの意見だった。

経年変化では、前年度に比べて『満足（計）』が1.7ポイント増加した。

◎最近の都政に『満足（計）』の経年変化（平成26年度～令和5年度）

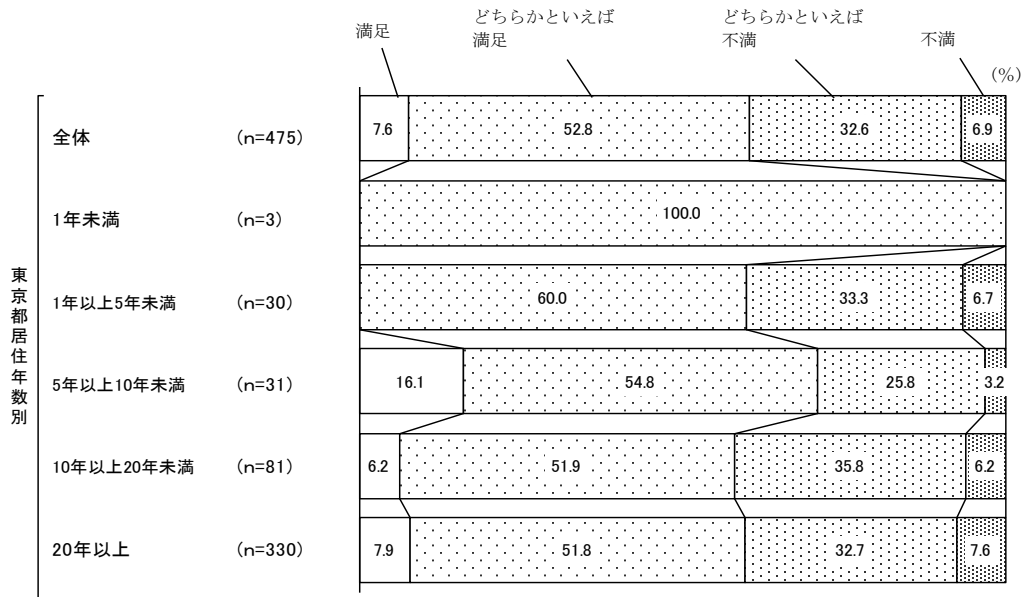


◎都政の満足感（属性別）



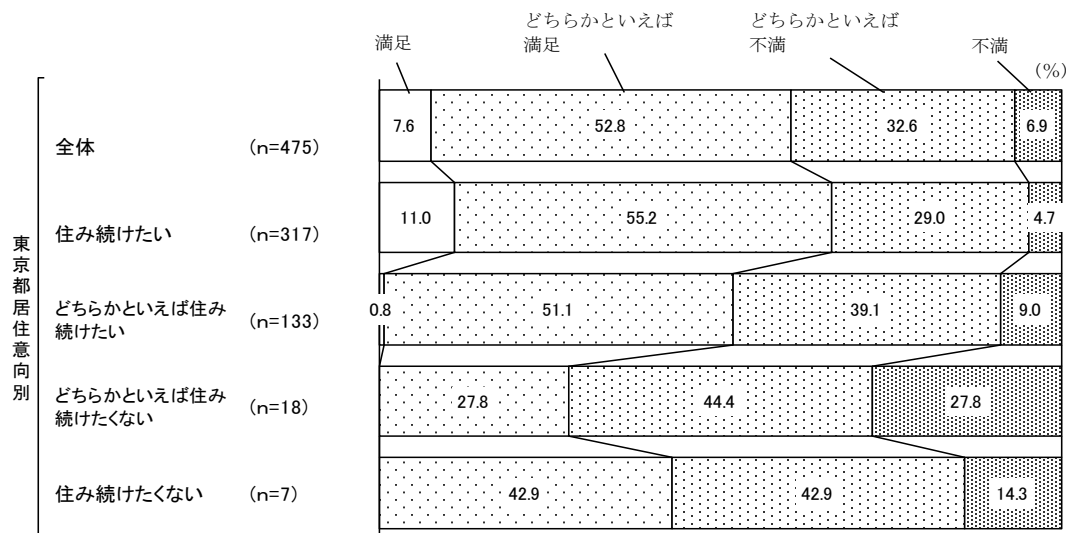
※未回答の選択肢については、0%表示を省略

◎都政の満足感（東京都居住年数別）



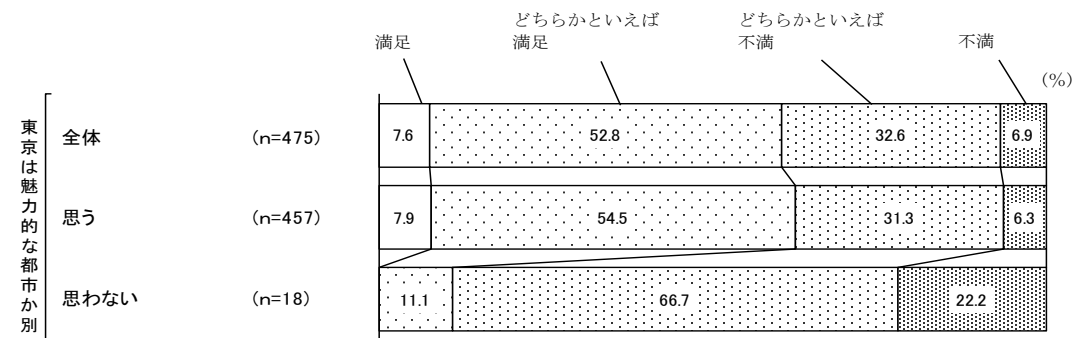
※未回答の選択肢については、0%表示を省略

◎都政の満足感（東京都居住意向別）



※未回答の選択肢については、0%表示を省略

◎都政の満足感（東京は魅力的な都市か別）



※未回答の選択肢については、0%表示を省略

満足の原因

Q11 Q10で「満足」、「どちらかといえば満足」を選択した方に伺います。
満足している理由を簡潔にお答えください。

(n=283)

- | | |
|--------------------------|-----|
| (1) 個々の政策に対する評価 | 94件 |
| (2) 生活のしやすさ（都政に不満はない） | 81件 |
| (3) 知事の都政運営 | 35件 |
| (4) 行政サービスの充実 | 32件 |
| (5) 身近で分かりやすい都政 | 25件 |
| (6) 新型コロナウイルス感染症全般に関すること | 16件 |

(主なご意見)

(1) 個々の政策に対する評価 94件

- 手続きのデジタル化、スタートアップ振興など、興味関心の分野の取組みを進めてもらっているため。
(女性 20代 町田市)
- 018サポートが好印象だったので。
(女性 30代 板橋区)
- 国に先駆けて子育て支援を実行して、少子化対策のムード醸成を牽引している点。
(女性 30代 府中市)
- スポーツなどを通じて、世界に向けた東京の魅力向上に努めているから。
(男性 40代 港区)
- 直接的に自分自身の生活に関わる内容が組み込まれている案があり、支援されている。また、スピード感があり、実績も伴っていると感じている。
(女性 40代 渋谷区)
- 必要な対策を検討し、実施していることが見えるためです。やはり、予算と人員が他よりも充実し、首都としての意識が職員にあるからだと思います。
(男性 50代 世田谷区)
- 防災、医療、治安、環境など、多面的かつバランスの取れた政策を効率よく進められているため、安心して生活できる。
(男性 50代 三鷹市)

- 東京都の数多くある課題を、着実に解決に向けて、前へ進めていると思っているから。

(男性 60代 目黒区)

- 離島に在住しているが、東京都だからこそその恩恵にあずかることもあり、ありがたいことと感じている。医療教育などであと少しの助けは欲しいと感じるが。

(女性 60代 島しょ)

- 子供たちを育てる環境作りに目を向けている。

(女性 70歳以上 府中市)

(2) 生活のしやすさ (都政に不満はない) 81件

- 自分や周囲の人が最低限不自由なく生活できているため。

(男性 10代 大田区)

- 自分がやりたい仕事も、欲しいものも、居心地の良い場所も選択肢が多く暮らしていて気持ちがいいから。

(男性 20代 板橋区)

- 交通機関や公共施設など、色々整備されていて暮らしやすいと思うから。

(女性 30代 調布市)

- 東京は生活しやすい。不便さを感じない。

(男性 40代 大田区)

- 生活している上で都政に不便や不満を感じたことはないのです。

(女性 40代 北区)

- 現状において生活環境において特に不満はない。

(男性 60代 墨田区)

(3) 知事の都政運営 35件

- 定期的に新しい取組みを進めてくれているから。しっかりと小池都知事から説明があるから。

(女性 10代 多摩市)

- 小池都政になってから情報発信に透明性がでてきた。

(女性 30代 目黒区)

- 将来を見据えた主導的・先進的な施策を打ち出そうとする姿勢が感じとれる。
(男性 50代 世田谷区)
- 都知事がリーダーシップを発揮している。
(男性 50代 葛飾区)
- 小池都知事からの情報発信が非常に良く理解しやすい。
(男性 50代 町田市)
- 都民の安心安全を重視した施策になっていると感じるので。都知事のメディアでの活動もとてもわかりやすく、理解が深まりよかった。
(女性 50代 西東京市)
- 小池都知事も折り折りで会見をLINEなどで発信しているし、わかりやすい。それをいつも見るわけではないが、安心感がある。コロナでも的確な情報が発信されていたと思う。
(女性 70歳以上 江東区)
- 実施した内容の報告があり、実行力が感じられる。
(男性 70歳以上 大田区)

(4) 行政サービスの充実 32件

- 他の都市に住んでいたことがあるため私の中で比較が可能だが、様々な支援制度が充実しているのは都政ならではのところから。
(女性 20代 港区)
- DXに関して積極的な取り組みをしている。
(男性 30代 千代田区)
- SDGsが進んでいるかと言えば悩みますが、都民としてコロナや災害時様々なサービスを受けられる事、医療福祉など他県に比べて安心感がある。
(女性 40代 足立区)
- 交通網の発達や道路整備。また水質管理や災害対策も信頼できるから。
(女性 50代 練馬区)

(5) 身近で分かりやすい都政 25件

- 都民との距離が近い。都民の意見が反映されやすい環境であるため。
(女性 10代 新宿区)

○ 都政関連情報の発信が充実しており、必要とする情報や施策にアクセスしやすいため。

(男性 10代 府中市)

○ 会見やCM、スマホ用Webサイトやアプリなどでの広報を通し、各種施策にアクセスしやすくなっている。

(女性 30代 大田区)

○ 以前より、動きが見えやすい(LINEでの発信など)。

(男性 30代 立川市)

○ 都民からの要望や意見を取入れようとする姿勢を感じる。

(女性 50代 世田谷区)

(6) 新型コロナウイルス感染症全般に関すること 16件

○ コロナウイルス対策を都民に知らしめたこと。

(女性 60代 江東区)

○ コロナの時に率先してワクチン対策などをした。

(女性 60代 豊島区)

○ コロナ対策をはじめ、全国自治体のモデルとなるような施策を積極的に実施しているから。

(男性 70歳以上 豊島区)

不満の理由

Q12 Q10で「不満」、「どちらかといえば不満」を選択した方に伺います。
不満の理由を簡潔にお答えください。

(n=188)

| | |
|-----------------|-----|
| (1) 個々の政策に対する意見 | 90件 |
| (2) 情報発信・都民目線 | 56件 |
| (3) 知事の都政運営 | 27件 |
| (4) 財政支出のあり方 | 15件 |

(主なご意見)

(1) 個々の政策に対する意見 90件

- コロナやウクライナ情勢による、生活への影響に対する支援がもう少し欲しいと思います。
(男性 20代 世田谷区)
- これから人口減少し経済効果も衰えていく方向でいる中で、私たち20代が中心となって東京を盛り上げていく必要があると思います。そのためにも、東京をよくする方法などを若者に訴えていただきたいです。
(男性 20代 日野市)
- いつまでたっても満員電車が解消されない。ヒートアイランド現象に対応する気が無いように見える。
(女性 30代 板橋区)
- 都心部ばかりが注目されて改善されているような気がします。
(男性 30代 調布市)
- 子育て支援も良いが、氷河期世代が、まず結婚できるようにしていただきたい。東京都も婚活を推進しているが、チカラが入ってなく、情報量も薄い。
(男性 40代 杉並区)
- 23区内に居住していた時は当たり前できていた生活が、市町村に移ったために、色々な方面で支障・制限を受ける場合がある。
(男性 70歳以上 小金井市)

(2) 情報発信・都民目線 56件

- 20代独身層には、関わりを感じにくいです。
(男性 20代 墨田区)
- 今どんな目標に向かって政策を立てているのかがわかりづらい、見つけづらい。
(女性 20代 杉並区)
- 何をしているか知ろうと頑張らないとわからない。
(男性 30代 渋谷区)
- 物価高で生活が厳しくなっている。
(男性 40代 北区)
- 広報誌やTVの都政報告に英語表現（表記）が多すぎて、理解するのに時間がかかる。
(女性 70歳以上 西東京市)

(3) 知事の都政運営 27件

- 国の政策が魅力的でなく未来を感じるこのできない今日、東京から日本を変えていくという気概をもっともっと感じることができるような政策、活動を期待しているが、物足りなさを感じる。
(男性 40代 大田区)
- やろうとしてくださっていることはありがたいのに、なかなか話が進まないため。
(女性 40代 町田市)

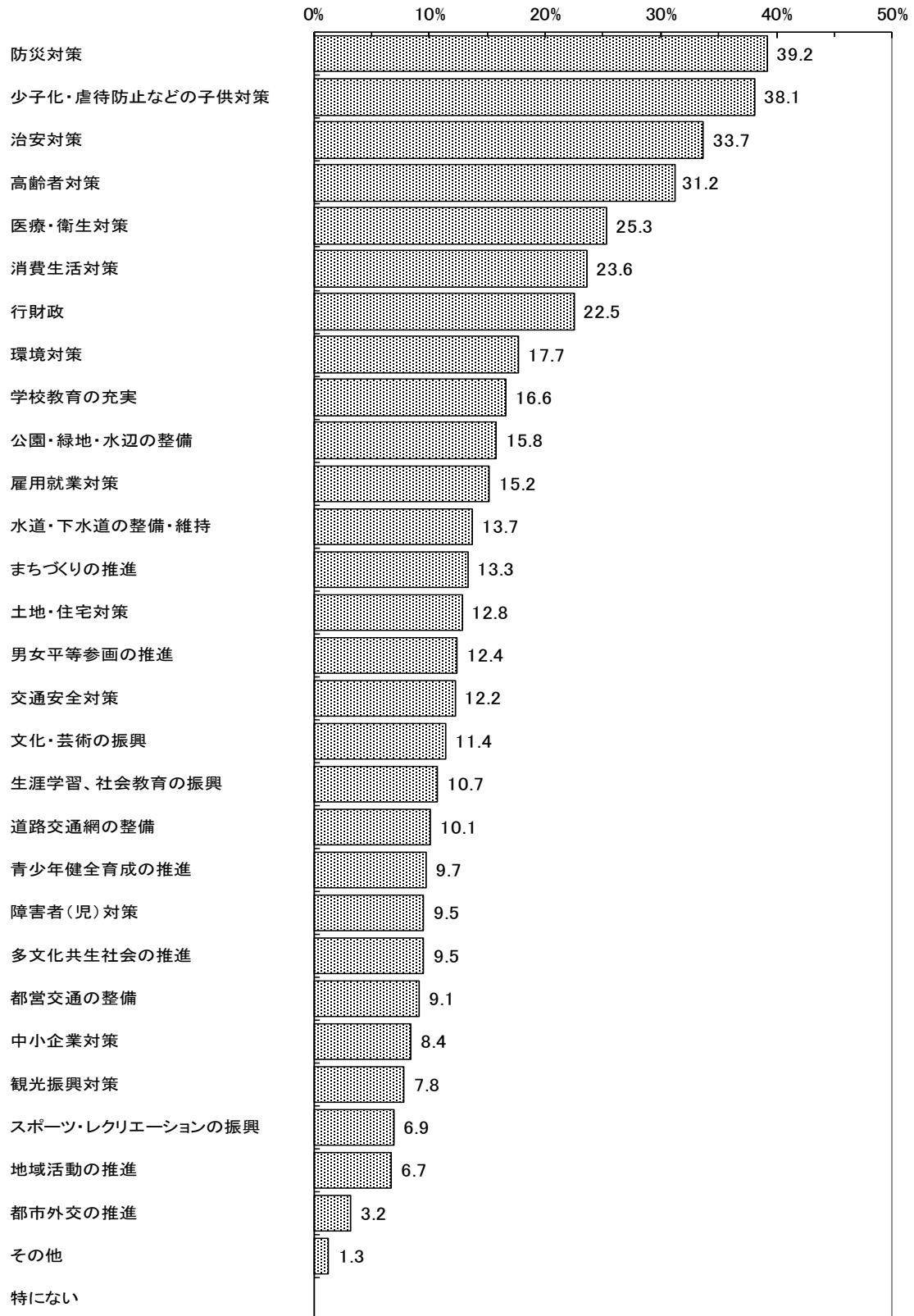
(4) 財政支出のあり方 15件

- 給与は上がらない現状で異常な物価高に対する画期的な対応策が見受けられず、弱者と強者が二極化してしまっている。
(男性 50代 江東区)

東京都が取り組むべき分野

Q13 あなたは、今後、東京都が最も力を入れて取り組むべき分野は何だと思えますか。
次の中から5つまで選んでください。

(5MA) (n=475)



【調査結果の概要】

今後、東京都が最も力を入れて取り組むべき分野は何か聞いたところ、「防災対策」(39.2%)が4割近くで最も高く、以下、「少子化・虐待防止などの子供対策」(38.1%)、「治安対策」(33.7%)などと続いている。

◎ (参考) 東京都が取り組むべき分野 過去3か年調査の比較 (上位10項目)

